

アスファルト防水  
2020

ダイジェスト版

ASPHALT WATERPROOF

# アスファルト防水 仕様書

東西アスファルト事業協同組合

vol.2

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

東西アス協組は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



# 屋上からはじめるカーボンニュートラル



## ■年当たりLCCO<sub>2</sub>を低減する防水仕様

- 製造時CO<sub>2</sub>発生量が相対的に少ない材料
- 施工時CO<sub>2</sub>を抑制する工法
- 耐用年数の長い防水仕様



CO<sub>2</sub>低減に効果的なこれらの材料・工法・仕様の活用を推進することで、年当たりLCCO<sub>2</sub>低減に寄与します。

## ■省エネ・創エネ

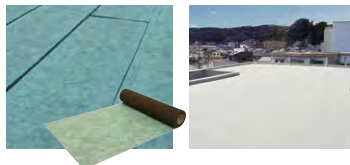
- 断熱・遮熱による省エネ
- 外断熱できる太陽光発電用乾式基礎
- 屋上緑化



断熱材、遮熱塗料、屋上緑化システムの活用を推進することで、省エネルギー、CO<sub>2</sub>排出削減に寄与します。

## ■建築物に用いるコンクリートの減量化

- 保護コンクリートなしの高耐久露出防水仕様
- 多様な納まり形状に対応できる防水工法
- コンクリート以外の構造でも機能する防水工法



高耐久の露出防水仕様を積極的に提案することで、建築物に用いるコンクリートの減量化に寄与します。

# 現場の労働力不足を解消する



## ■工期短縮

- 省力化工法
- 現場で打設するコンクリートの減量化



積層数が少なく済む高耐久材料で組んだ仕様の積極的に提案して、省人力・工期短縮を推進します。

## ■機械化

- 温度管理自動化
- 化石燃料を用いない工具



作業をより容易、確実にする各種工具の提案や、工具の電動化を押し進めて、省人力・工期短縮に寄与します。

## ■人材育成

- 設計者対象 防水技術セミナーの開催
- 技能員の養成
- 工事管理者の育成



人材育成を目的とした技術セミナーや施工実技研修会を開催し、労働力不足解消に寄与します。

## ■目次

SDGsに有効な2工法	3	露出仕上げ 断熱	23
仕上げ選定表	5	露出仕上げ 非断熱	25
ガムロントイル/エイブロック	7	高耐久(FRAT仕上げ 断熱・非断熱)	27
バリキャップ/ステップスクエア500H	9	高耐久(保護コンクリート仕上げ 断熱)	29
各仕様に用いられる断熱材について	11	高耐久(保護コンクリート仕上げ 非断熱)	31
防湿層、保護塗料について	12	狭隘部/複雑部位/架台廻り等	33
各仕様の注意事項	13	屋内仕様	35
<b>防水仕様</b>		駐車場仕様	37
FRAT仕上げ 断熱	15	立上り部バリエーション	39
FRAT仕上げ 非断熱	17	下地ごしらえ	43
保護コンクリート仕上げ 断熱	19	材料一覧	45
保護コンクリート仕上げ 非断熱	21	仕様上の注意と定期的なメンテナンス	49



# 東西アスがお薦めする、SDGsに有効な2工法

プライムアス工法とレイヤオール工法。この二つはそれぞれ優れた独自の特長を持つ一方、露出仕上げ層に共通の繊維強化面材(FRAT)を採用しており、保護コンクリートを打設することなく、保護コンクリート仕上げに匹敵する長期の耐久性を実現しています。

## 高い端末水密性

### 押え金物不要

→曲面、複雑部位、外構への対応力アップ

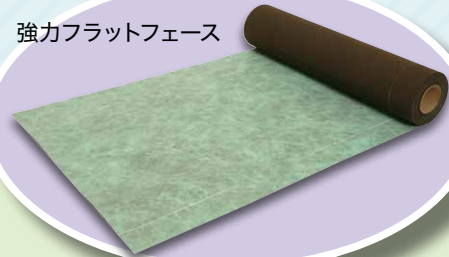
### パラペットあご不要(巻き上げ)

→コンクリート打設量減  
(CO<sub>2</sub>減、工期短縮、コスト減)

## 加熱型改質アス塗膜防水工法

プライムアス  
**Prime-AS**

強力フラットフェース



### コンクリート打設量減

→ CO<sub>2</sub>減、工期短縮、コスト減

### メンテナンス性向上

→部分補修が可能なので、耐用年数まで  
性能メンテナンスすることが容易  
→次回改修時も、アスファルト系の材料で  
かぶせ改修が可能

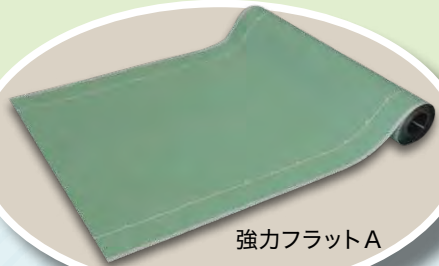
超軽量高耐久仕上げ フラット  
**FRAT**  
Fiber Reinforced Acrylic resin Treatment

“保護コンクリートなし”で  
高耐久性を実現する仕上げ材

### 次回の防水改修までの期間が長い

→防水改修工事の回数を極力減らすことで、  
太陽光発電や屋上緑化の移設を抑えられる

強力フラットA



## 高い端末水密性

### 押え金物不要・保護不要

→曲面、複雑部位、外構への対応力アップ

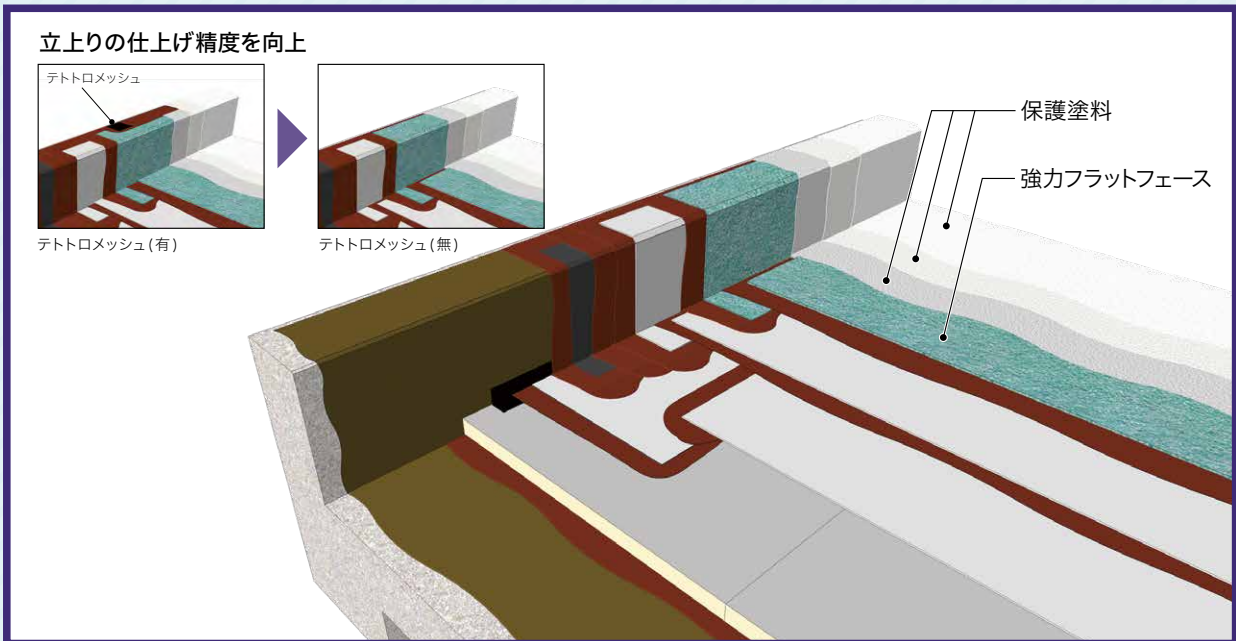
### パラペットあご不要(巻き上げ)

→コンクリート打設量減  
(CO<sub>2</sub>減、工期短縮、コスト減)

## 改質アス常温複合工法

レイヤオール  
**LAYER ALL**

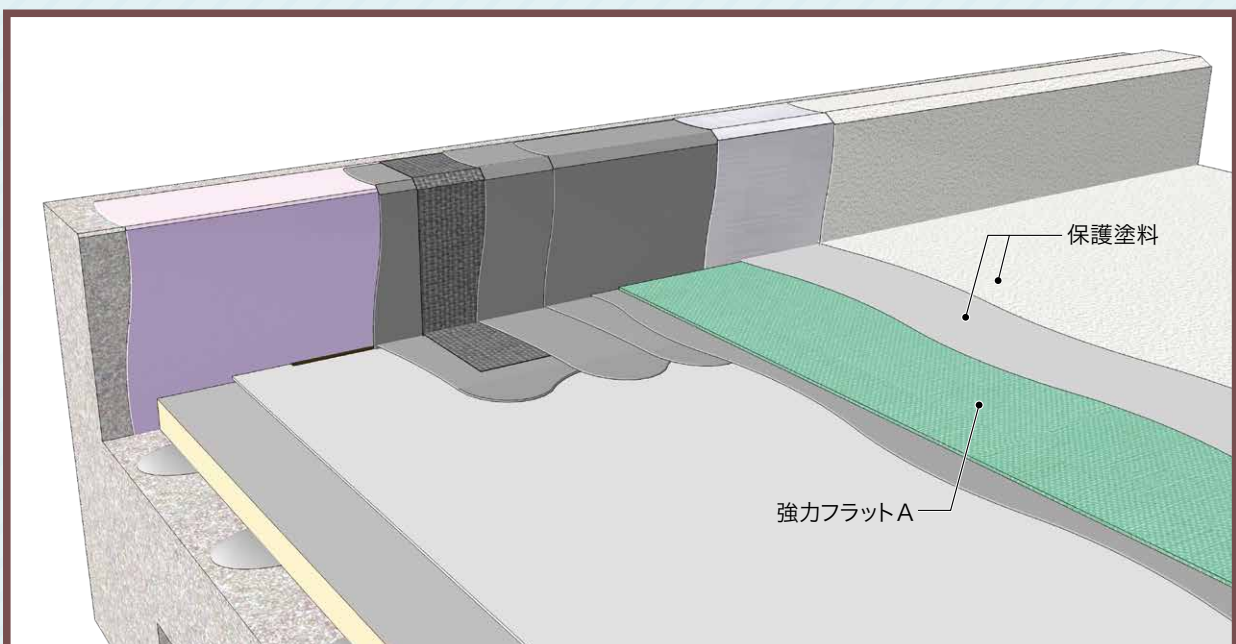
## プライムアス工法 -FRAT仕上げ-



※立上りの仕上げ精度向上を目的に施工手順と管理方法を変更しました。

これにより従来通りの水密性を保ちつつ、カタログ Vol.1 で標準としていた端末テトロメッシュを省略できました。  
標準耐用年数 45年(ただし、23年目にSPサーモコートの塗布が条件)

## レイヤオール工法 -FRAT仕上げ-



# 仕上げ選定表

防水仕様

仕上げ選定表

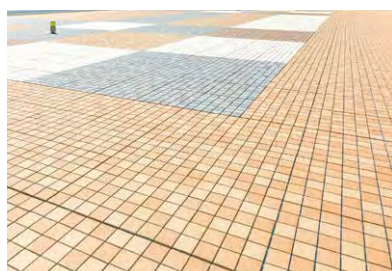
防水層の仕上げには一般的な保護コンクリートと露出仕上げの他に、タイル状仕上げ材や植栽等さまざまなものがあります。目的に応じてお選びください。

	仕上げ材	FRAT 仕上げ	掲載頁 15~18
	厚さ	3mm 程度	
	荷重 (/㎡)	—	
	特長	表層に繊維強化面材(FRAT)を用いた露出用ルーフィングによる仕上げ。面材によって保護塗料皮膜が均一に形成されるため、塗料本来の性能が長く維持されることで、長期にわたって耐久性を発揮する。	
	仕上げ材	保護コンクリート	掲載頁 19~22
	厚さ	80mm 程度	
	荷重 (/㎡)	180kg 程度*	
	特長	コンクリート打設により防水層が保護されて外因による損傷の心配がなくなり、歩行が無制限に可能となる。さらに防水層が紫外線や温度変化の影響を受けにくくなるため、耐用年数が伸びる。 ※80mm厚、コンクリート比重2.3とした場合。	
	仕上げ材	砂付ルーフィング	掲載頁 23~26
	厚さ	3mm 程度	
	荷重 (/㎡)	—	
	特長	紫外線から防水層を保護するために表面にスレートや砕石砂を散布した露出用ルーフィングによる仕上げ。意匠性の向上、遮熱機能の付与、保護機能の強化などを目的に、表面上に保護塗料を塗布する場合が多い。	
	仕上げ材	モルタル	掲載頁 35・36
	厚さ	20mm 程度	
	荷重 (/㎡)	42kg 程度*	
	特長	コンクリートと同様に防水層が保護されるが、モルタルは厚みが確保できないためひび割れなどが生じやすい。屋内限定。 ※20mm厚、セメントモルタル比重2.1とした場合。	
	仕上げ材	アスコン舗装	掲載頁 37・38
	厚さ	50mm 程度	
	荷重 (/㎡)	125kg 程度*	
	特長	主に駐車場で使用される。フクレや亀裂を防ぐために厚さ 50mm 以上打設することが望ましい。 ※50mm厚、アスファルトコンクリート比重2.5とした場合。	
	仕上げ材	エイブロック	掲載頁 7・8
	規格	600mm × 600mm 厚さ：25mm	
	荷重 (/㎡)	約56kg	
	特長	合成樹脂ネットで補強されたセメント系パネル。置き敷き施工なので、取り外しが簡単でメンテナンスも容易に行える。不燃認定材のため、不燃仕上を求められるケースでも有用である。 建物高さによる使用制限あり。	





仕上げ材	RB タイル	掲載頁
規格	450mm × 450mm 厚さ：65mm (断熱材 50mm)	47 (材料紹介)
荷重 (/m <sup>2</sup> )	約40kg	
特長	ポリスチレン系断熱材とモルタルを同時成型した複合タイル。設置するだけで外断熱と軽歩行仕上げが一度に完了する。置き敷き施工なので、取り外しが簡単でメンテナンスも容易に行える。	



仕上げ材	ガムロンタイル	掲載頁
規格	300mm × 300mm (目地部含む) 厚さ：8mm	7・8
荷重 (/m <sup>2</sup> )	約14kg	
特長	小片の磁器タイルを連結した仕上げ材。裏面の粘着層で防水層に貼り付ける。	



仕上げ材	ステップスクエア 500H	掲載頁
規格	500mm × 500mm 厚さ：7.5mm	9・10
荷重 (/m <sup>2</sup> )	約12kg	
特長	天然の砂粒を樹脂を用いて成型した仕上げ材。裏面の粘着層で防水層に貼り付ける。	



仕上げ材	パリキャップ	掲載頁
規格	0.5m × 1m 厚さ：6mm	9・10
荷重 (/m <sup>2</sup> )	約10kg	
特長	アスファルト系パネルなので、同種のアスファルト防水との相性が良い。意匠性を打ち出す仕上げ材としての機能以外にも、荷重のある物を露出防水上に設置する際の保護板などにも活用できる。	



仕上げ材	植 栽	掲載頁
厚さ	—	別冊[G-WAVE] 参照
荷重 (/m <sup>2</sup> )	60kg ~	
特長	防水層に対しては紫外線や熱からの保護というメリットがある一方、植物根による防水層貫通などへの対策などが必要となる。また、植物生育のためには保水・排水機能などを備えた緑化システムが必要。	



仕上げ材	歩行用パネル	掲載頁
厚さ	—	別冊[G-WAVE] 参照
荷重 (/m <sup>2</sup> )	—	
特長	防水層上に設置する歩行用パネル。高さ調整可能な樹脂製脚と鋼製フレームを組合せた二重床の上に、合成木材デッキやPCパネルを設置。	

## 各種仕上げ材

### 板状仕上げ材①

- 施工上の注意事項は保護コンクリート仕上げ、露出仕上げの当該ページを参照してください。
- 適正勾配:1/100~1/20。

記載の防水仕様は一例で、他にも対応可能な仕様があります  
(例:PX-030・GT)。  
詳細は営業員までご相談ください。

### ストライプ工法

立上りはSV-020を適用(P23参照)。

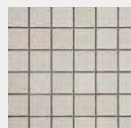
#### 磁器タイル仕上げ

#### ガムロンタイル

150㎡を超える場合の納期についてはお問い合わせください。



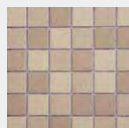
耐久性の高い磁器タイル小片を連結した保護仕上げ材です。裏面に粘着層が設けてあり、下地に貼付けるだけの簡単施工です。小片はあらかじめ同色系を組合わせてあり、敷設するだけで屋上やベランダに高級タイル調の美しい世界が広がります。



パールホワイト  
GT-101



オレンジブリック  
GT-102



サンディブラウン  
GT-103



ウォームグレー  
GT-104

#### 非断熱

#### PX-035・GT

重量目安:20.5kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強カストライプZ
工程 3	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/㎡
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/㎡
工程 5	ガムロンタイル

#### 断熱

#### PX-035G・GT

重量目安(断熱材50mm):22.5kg/㎡

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/㎡
工程 2	強カストライプZ
工程 3	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/㎡
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/㎡
工程 5	ガムロンタイル

#### セメント系成型板仕上げ

#### エイブロックBF/BJ

建物の高さにより使用制限があります。



合成樹脂ネットで補強されたセメント系成型板です(不燃認定:NM-9319)。

防水層の上に置き敷きするだけの簡単施工で、目地部分で折り曲げて下地の不陸等に馴染ませて設置します。BJタイプは専用ビスで隣同士を連結して敷設します。



※現場の状況によりエフロ  
レッセンス(白華)が発生す  
る場合があります。

#### 非断熱

#### PX-035・EB

重量目安:62.5kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強カストライプZ
工程 3	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/㎡
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/㎡
工程 5	エイマット
工程 6	エイブロック

#### 断熱

#### PX-035R・EB

重量目安(断熱材60mm):64kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強カストライプZ
工程 3	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/㎡
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/㎡
工程 5	RBボード又はスタイロフォームRB-GK-II
工程 6	エイマット
工程 7	エイブロック

※仕上げ材の各色は印刷のため、現物との差異があります。



## BANKS工法

立上りはJSV-020を適用(P25参照)。断熱仕様はJSV-020H(P23参照)。

### 非断熱

### JPX-035・GT

重量目安:19kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力バンクベスト
工程 4	ガムロンタイル

### 断熱

### JPX-035G・GT

重量目安(断熱材50mm):21kg/㎡

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/㎡
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力バンクベスト
工程 4	ガムロンタイル

※工程3の強力バンクベスト表面を軽くあぶってから貼り付けます。

## レイヤオール工法

立上りはSLV-1BTまたは1B砂付を適用(P41参照)。

### 非断熱

### PLS-2・GT

重量目安:18.5kg/㎡

工程 1	水性プライマーL 0.2kg/㎡
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/㎡
工程 4	オールコート 0.8kg/㎡
工程 5	水性プライマーL 0.15kg/㎡
工程 6	ガムロンタイル

### 断熱

### PLS-2G・GT

重量目安(断熱材50mm):21kg/㎡

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/㎡
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/㎡
工程 4	オールコート 0.8kg/㎡
工程 5	水性プライマーL 0.15kg/㎡
工程 6	ガムロンタイル

### 非断熱

### JPX-035・EB

重量目安:61.5kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力バンクベスト
工程 4	エイマット
工程 5	エイブロック

### 断熱

### JPX-035R・EB

重量目安(断熱材60mm):63.5kg/㎡

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/㎡
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力バンクベスト
工程 4	RBボード又はスタイロフォームRB-GK-II RBセメント・点貼り 0.5kg/㎡
工程 5	エイマット
工程 6	エイブロック

### 非断熱

### PLS-2・EB

重量目安:60.5kg/㎡

工程 1	水性プライマーL 0.2kg/㎡
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/㎡
工程 4	オールコート 0.8kg/㎡
工程 5	エイマット
工程 6	エイブロック

### 断熱

### PLS-2R・EB

重量目安(断熱材60mm):62.5kg/㎡

工程 1	水性プライマーL 0.2kg/㎡
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/㎡
工程 4	オールコート 0.8kg/㎡
工程 5	RBボード又はスタイロフォームRB-GK-II (オールコート立上り用点貼り)
工程 6	エイマット
工程 7	エイブロック

## 各種仕上げ材

### 板状仕上げ材②

- 施工上の注意事項は保護コンクリート仕上げ、露出仕上げの当該ページを参照してください。
- 適正勾配:1/100~1/20

記載の防水仕様は一例で、他にも対応可能な仕様があります  
(例:PX-030・BC)。  
詳細は営業員までご相談ください。

### ストライプ工法

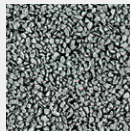
立上りはSV-020を適用(P23参照)。

#### 軽歩行パネル仕上げ バリキャップ

断熱仕様の場合にはメンテナンス等の歩行用途程度となります。



表面に焼成彩色砂や自然色砂を隙間なく圧着させた厚さ6mmのアスファルト系砂付成型板です。2色または3色を組合わせてカラフルで美しいパターンの屋上仕上げられます。熱工法向けの「バリキャップ」と冷工法向けの「バリキャップP(粘着層はついていません)」があります。



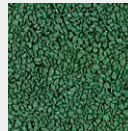
S-1  
ライトグレー



S-5  
自然色



S-6  
赤茶



S-22  
新緑

#### 非断熱

#### PX-035・BC

重量目安:17.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力ストライプZ
工程 3	強力アドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
工程 4	バリキャップ アスタイトM貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>

#### 断熱

#### PX-035G・BC

重量目安(断熱材50mm):19.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力ストライプZ
工程 3	強力アドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
工程 4	バリキャップ アスタイトM貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>

#### 軽歩行パネル仕上げ ステップスクエア500H

断熱仕様の場合にはメンテナンス等の歩行用途程度となります。



天然石の細かい粒と樹脂を混合した500mm角の成型板です。裏面に粘着層がついており、適度な弾力と滑り抵抗性のある保護仕上げ材です。天然石のため、微かな色差があり単色で並べると色ムラが目立つ恐れがあります。2~3色を組合わせた市松貼りなどをお薦めします。



NO-501



NO-520



NO-540

#### 非断熱

#### PX-035・ST

重量目安:18.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力ストライプZ
工程 3	強力アドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
工程 5	ステップスクエア500H

#### 断熱

#### PX-035G・ST

重量目安(断熱材50mm):21kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力ストライプZ
工程 3	強力アドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
工程 4	アスタイトM刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
工程 5	ステップスクエア500H

※仕上げ材の各色は印刷のため、現物との差異があります。

## BANKS工法

立上りはJSV-020を適用(P25参照)。断熱仕様はJSV-020H(P23参照)

非断熱

### JPX-035・BC

重量目安:16kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力パンクベスト
工程 4	バリキャップP

断熱

### JPX-035G・BC

重量目安(断熱材50mm):18kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力パンクベスト
工程 4	バリキャップP

※工程3の強力パンクベストを強力ガムフェースに替える場合は、バリキャップをレイコーセメント全面塗布(1.2kg/m<sup>2</sup>)にて貼付けてください。

## レイヤオール工法

立上りはSLV-1BTまたは1B砂付を適用(P41参照)。

非断熱

### PLS-2・BC

重量目安:16kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>
工程 4	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
工程 5	バリキャップ オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>

断熱

### PLS-2G・BC

重量目安(断熱材50mm):18.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>
工程 4	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
工程 5	バリキャップ オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>

※工程5を以下に変更できます。

⑤水性プライマーL 0.15kg/m<sup>2</sup> ⑥ガムクールベースE ⑦バリキャップP

非断熱

### JPX-035・ST

重量目安:17.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマー AS 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力パンクベスト
工程 4	ステップスクエア500H

断熱

### JPX-035G・ST

重量目安(断熱材50mm):19.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力バンクルーフ
工程 3	強力パンクベスト
工程 4	ステップスクエア500H

※工程3の強力パンクベスト表面を軽くあぶってから貼り付けます。

非断熱

### PLS-2・ST

重量目安:16.5kg/m<sup>2</sup>

工程 1	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>
工程 4	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
工程 5	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>
工程 6	ステップスクエア500H

断熱

### PLS-2G・ST

重量目安(断熱材50mm):19kg/m<sup>2</sup>

工程 1	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>
工程 2	強力アンダーFS
工程 3	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>
工程 4	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
工程 5	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>
工程 6	ステップスクエア500H



# 各仕様に用いられる断熱材について

防水層の仕上げそれぞれの要求事項に対応するため、使用する断熱材が異なります。

## 断熱材 種類と使用部位

### FRAT仕上げ／砂付露出仕上げ用断熱材

#### ●ギルフォーム



熱伝導率の極めて低いノンフロンのクリーンガス(炭化水素系発泡剤)を内包した、硬質ポリウレタンフォーム断熱材です。

(熱伝導率:0.023W/m・K)

熱工法施工においても二次発泡することのない耐熱型です。

断熱材を設置後、防水層を施工します。

### 保護コンクリート仕上げ用断熱材

#### ●RBボード



#### ●スタイロフォームRB-GK-II



連続押し発泡による気密性の高い独立気泡で構成された、ノンフロンの硬質ポリスチレンフォーム断熱材です。  
(熱伝導率: 0.028W/m・K)

圧縮強度が高く、保護コンクリート仕上げに適しています。防水層施工後に断熱材を設置してから保護コンクリートを打設します。

## 建物に要求される断熱性能

建物の内部と外部を隔てる境界部分である外壁・屋根・窓などのことを「外皮」と呼び、これらの部位には断熱性、気密性、遮音性などが求められます。断熱性能については「外皮平均熱貫流率(UA)」で表され、地域によって達成基準となるUA値が定められています。

### 共同住宅の単位住戸の外皮基準\*

都道府県名	地域区分	外皮平均熱貫流率(UA) 単位:W/m <sup>2</sup> K
北海道	1・2	0.46
青森県・岩手県・秋田県	3	0.56
宮城県・山形県・福島県・新潟県・長野県・栃木県	4	0.75
茨城県・群馬県・山梨県・富山県・石川県・福井県・岐阜県・滋賀県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・静岡県・愛知県・三重県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県	5・6	0.87
宮崎県・鹿児島県	7	0.87
沖縄県	8	—

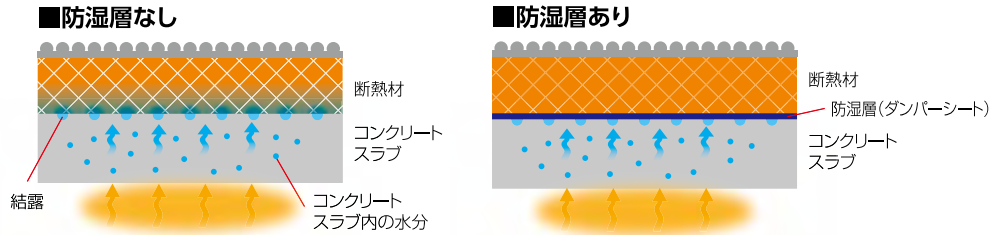
\*平成二十八年経済産業省・国土交通省第一号 建築物エネルギー消費性能等を定める省令 第一条の二 イ(1)より引用

# 防湿層、保護塗料について (FRAT仕上げ・砂付露出仕上げ)

防湿層、保護塗料などと組合わせて使用することで、断熱材の性能をより効果的に生かすことができます。

## 防湿層 防湿層の役割

屋内の水蒸気は躯体を徐々に透過するため、防水層と躯体の界面でわずかながら結露が発生することがあります。また、躯体となるコンクリートは、完全硬化前は余剰水を含んでおり、これらの水分が躯体と防水層の界面に存在すると、断熱材が吸湿し、断熱性能が低下することが考えられます。断熱材の下側に防湿層を設けることで、断熱材吸湿を防ぎ、初期性能をより長く維持することができます。



## 保護塗料 保護塗料塗布による加算耐用年数

日射反射型の保護塗料を塗布することで、防水層の耐用年数を伸ばすことができます。各仕様の基本耐用年数に下表の年数を加算してください。(FRAT仕上げを除く)

	SP サーモコート	SP ファインカラー	SP ミッドカラー	SP クリーンカラー
非断熱	プラス 2年	プラス 1年	プラス 1年	プラス 1年
断熱	プラス 5年	プラス 3年	プラス 3年	プラス 3年

※耐用年数の加算は、定期的に塗料の塗替えを行い、塗料の性能を維持することを前提とします。  
 ※保護塗料(SPサーモコート、SPファインカラー、SPミッドカラー、SPクリーンカラー)の価格は塗料ごとに異なります。



# 各仕様の注意事項

## 一般共通事項

本カタログの仕様に記載されている技術審査証明対応種別は、公共建築工事標準仕様書平成 31 年版での取得状況です。

## FRAT 仕上げ・砂付露出仕上げ共通注意事項

### プライマス工法・ストライプ工法・BANKS 工法・エコフィット工法

- 季節や立地条件によって、水性プライマー AS の代わりにアスファルトプライマーかアスファルトプライマー SS 等を用いることもあります。
- ギルフォーム貼付にはクールボンドの代わりに、上記各プライマー+アスタイト M(1.5kg/m<sup>2</sup>)、または水性プライマー MS(0.2kg/m<sup>2</sup>)+セメント MS(0.6kg/m<sup>2</sup>) も使用できます。
- 入隅の下地づくりは原則として直角とし、面取りは行いません。
- ふくれ防止を設置する場合、平面部の場合はステンレスベーパー、立上り部の場合はベーパーを用います。
- ライナーコーピング S など雨仕舞材の価格は別途となります。
- 季節や立地条件(寒冷地)によっては、保護塗料に SP コート one を使用する場合があります。(FRAT 仕上げには使用不可)
- アスタイト M に替えてクリンタイト J も使用できます。(ストライプ工法)
- 貼仕舞は強力ガムシール(ストライプ工法、BANKS 工法)または GC ライン(ストライプ工法 APEX 仕様、プライマス工法、エコフィット工法)で処理します。

### レイヤオール工法

- 水性プライマー L に替えて OT プライマー A も使用できます(使用量は同じ)。
- 入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GC ラインまたは OT シール)約 50cc/m 増し打ち、または AS パッチを増貼りしてください。
- 立上り部塗膜仕上げでは、保護塗料塗布までの期間は、夏季 3 日以内、春秋冬は 5 日以内を目安とし、期間を過ぎた場合は OT プライマー A(0.15kg/m<sup>2</sup>)を塗布してください。
- ギルフォーム貼付にはクールボンドの代わりに、水性プライマー MS(0.2kg/m<sup>2</sup>)+セメント MS(0.6kg/m<sup>2</sup>) も使用できます。
- 保護塗料は、オールコートの硬化を確認後塗布してください。
- オールコート上への SP コート one 塗布についてはご相談ください。





## 保護仕上げ共通注意事項

### プライマス工法・ストライプ工法・BANKS工法・エコフィット工法・クリーン熱工法

- 季節や立地条件によって、水性プライマーASの代わりにアスファルトプライマーかアスファルトプライマーSS等を用いることもあります。
- 立上り隅には必ずコーナー緩衝材(RBキャント 1500等)を使用します(価格別途)。
- 立上り部乾式保護パネル「FGボードE」の価格は別途となります。
- 貼仕舞は強力ガムシール(ストライプ工法、BANKS工法)またはGCライン(ストライプ工法 APEX仕様、エコフィット工法、プライマス工法)で処理します。
- ライナーコーピングSなど雨仕舞材の価格は別途となります。
- 耐根仕様の立上り部を露出にする場合、SPサーモコートを塗布します(価格別途)。
- 立上り保護塗料(SPサーモコート、SPファインカラー、SPミッドカラー)によって設計価格は異なります。
- アスタイトMに替えてクリンタイトJも使用できます(ストライプ工法)。
- 屋内での施工時は必ず換気をしてください。

### レイヤオール工法・アスレイヤ水性工法

- 密着工法の場合、保護層打設までの間にふくれが発生することがあるため、状況に応じて絶縁工法の採用を検討してください。
- 立上り部に新強力エコフィットCを用いて砂付露出仕上げとする仕様では、端部に押え金物による固定を行うことを原則とします。(レイヤオール工法)
- 水性プライマーLに替えてOTプライマーAも使用できます(使用量は同じ)。
- 入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/m増し打ち、またはASパッチを増貼りしてください。(レイヤオール工法)
- エンシンシートには、オールコート、オールコート立上り用は接着しません。(レイヤオール工法)
- 屋内での施工時は必ず換気をしてください。



## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数:30年

		1	2	3	4	5	6
HFX-030G・TH (HFV-030GT・TH 塗膜) 重量目安:10.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  技術審査証明 DI-1、2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	バリテープH(断熱材 設置後、入隅部)	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>

		1	2	3	4	5	6
HFX-030GF・TH (HFV-030G・TH FRAT) 重量目安:13.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	アスファルトルーフィング プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	バリテープH(断熱材 設置後、入隅部)	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>

## HFX-030G・TH(HFV-030GT・TH)注意事項

※ギルフォーム貼付けには、クールボンド(0.35kg/m<sup>2</sup>)も使用可能です(水性プライマーAS不要)

※立上り工程Ⅲ・Ⅳに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## HFX-030GF・TH(HFV-030G・TH)注意事項

※工程2をダンパーシート(両面粘着層付)に替えることもできます。その場合、工程3のプライムタイトは不要となります。

※立上り工程Ⅲに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## 共通注意事項

※保護塗料はSPサーモコートを標準とします。SPファインカラーは強力フラットフェースの面材含浸用として塗布します。

※平面部HFX-030G・TH、HFX-030GF・THに対し、立上り部はHFV-030G・TH、HFV-030GT・THのいずれも対応できます。

※立上り工程ⅡのバリテープHは、ギルキャントに替えることができます。

※立上り部の防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

## 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4	5	6
FL-2G (FLV-T) 重量目安:8kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	強力フラットA オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	保護塗料②	—
	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFCⅡ	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>

		1	2	3	4	5	6
FL-2GF 重量目安:9kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カアンダーFS	強力フラットA オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①

※水性プライマーLを水性プライマーAS(0.2kg/m<sup>2</sup>)に代えることができます。

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください。

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数:25年

		1	2	3	4	5	6
FX-025G (FV-025) 重量目安:9kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力フラットフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料④	保護塗料⑤	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント (アスタイトM貼り)	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料④	保護塗料⑤

		1	2	3	4	5	6
FX-025GF 重量目安:10kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力フラットフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料④

※立上り工程Ⅱギルキャントに替えて、AS/パッチも使用できます。

※立上り工程Ⅱ～ⅢをVベース1000に替えることもできます。

※ギルフォーム貼付けにはクールボンドの代わりに、上記各プライマー+アスタイトM(1.5kg/m<sup>2</sup>)、または水性プライマーMS(0.2kg/m<sup>2</sup>)+セメントMS(0.6kg/m<sup>2</sup>)も使用できます。





## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：30年

		1	2	3	4	5
<b>HFX-030・TH</b> (HFV-030・TH FRAT) 重量目安：7kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-1、2、3、4仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
HFV-030T・TH 塗膜		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>

## HFV-030・TH注意事項

※立上り工程Ⅲに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## HFV-030T・TH注意事項

※立上り工程Ⅱ・Ⅲに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

挙動が想定される鉄骨造などの場合、立上り入隅部に強カプライムルーフまたはASパッチを増貼りしてください。

## 共通注意事項

※保護塗料はSPサーモコートを標準とします。SPファインカラーは強力フラットフェースの面材含浸用として塗布します。

※平面部HFX-030・THに対し、立上り部はHFV-030・TH、HFV-030T・THのいずれも対応できます。

※立上り部の防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

## 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4	5	6
<b>FL-2</b> (FLV-T) 重量目安：6kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	強力フラットA オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	保護塗料②	—
	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFCⅡ	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：30年

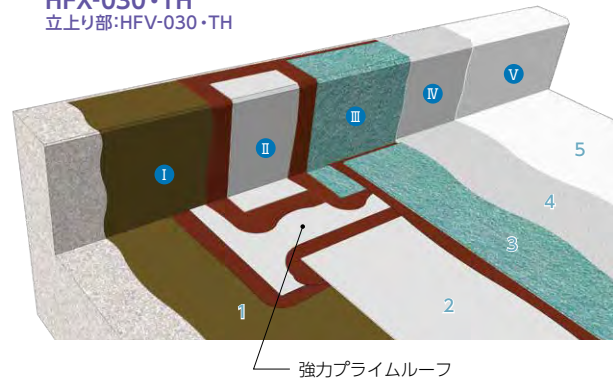
		1	2	3	4	5	6
<b>FX-025</b> (FV-025) 重量目安：7kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力フラットフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料④	保護塗料⑤	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント アスタイトM貼り	強力アドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料④	保護塗料⑤

※立上り工程Ⅱのギルキャントは、省略することができます。

※立上り工程Ⅱ～ⅢをVベース1000に替えることもできます。

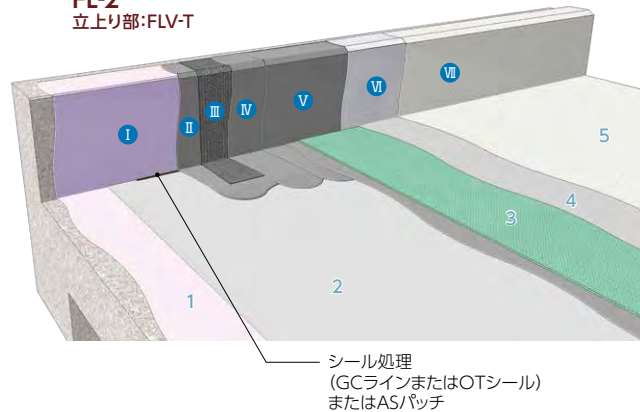
### HFX-030・TH

立上り部:HFV-030・TH



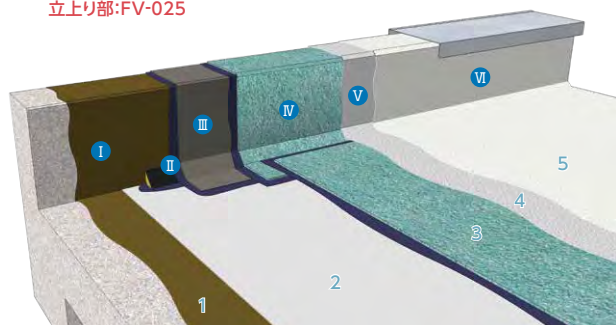
### FL-2

立上り部:FLV-T



### FX-025

立上り部:FV-025



7	■保護塗料別 塗布量		
—	保護塗料①	保護塗料②	保護塗料③
—	SPファインカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
VII	SPファインカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>
保護塗料③	SPミッドカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPミッドカラー 0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPミッドカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>

■保護塗料別 塗布量	
保護塗料④	保護塗料⑤
SPファインカラー 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>
SPファインカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー 0.5~0.6kg/m <sup>2</sup>	SPミッドカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>

# 保護コンクリート | 断熱

適正勾配：1/100～1/50

●PL-2R ●PXM-035R ●JPXM-035Rは、本カタログには掲載しておりません。仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数:35年

		1	2	3	4
HPXM-035R (HPV-035) 重量目安:6.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-1、2、3および BI-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	RBボード 又は スタイロフォームRB-GK-II
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV

※平面部HPXM-035Rに対し、立上り部はHPV-035、HPV-035T・TH、HPV-035S・TH/SF/SDのいずれも対応できます。目的・状況に応じて選択してください。バリエーションについてはp.39をご参照ください。

※立上り部の防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

## 改質アス常温複合工法 レイヤオール工法

		1	2	3	4
PLS-2R (PLV-2B) 重量目安:7kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-1、2、3および BI-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	レイヤベスト オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV

		1	2	3	4
PL-1R (PLV-1B) 重量目安:5kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>	RBボード又は スタイロフォームRB-GK-II オールコート立上り用 点貼り
	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV

※平面部PLS-2R、PL-1Rに対し、立上り部は上記仕様に加えPLV-T、PLV-T砂付、PLV-1B砂付、PLV-Hのいずれも対応できます。状況に応じて選択してください。バリエーションについてはp.39をご参照ください。

### PLV-1B注意事項

※動きが想定される下地(S造、ALC等)の場合は立上り入隅部に増貼り(オールコート立上り用1.2～1.3kg/m<sup>2</sup>+レイヤベスト)が必須です。

## ノンテトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数:35年

		1	2	3	4
JPX-035R (JPV-035) 重量目安:7.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-1、BI-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カバンクルーフ	強カバンクベスト	RBボード 又は スタイロフォームRB-GK-II RBセメント点貼り 0.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カバンクベストV	強カバンクベストV	—
		I	II	III	IV

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数:35年

		1	2	3	4
PX-035R (PV-035) 重量目安:8.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-1、BI-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV

## 耐用年数:30年

		1	2	3	4
PX-030R (PV-030) 重量目安:8.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材60mm)  技術審査証明 AI-2、BI-2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強カギル アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	強カギル アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV



5
絶縁クロス1000 プライムタイト点貼り
V
—

5	6
RBボード又は スタイロフォームRB-GK-II オールコート立上り用 点貼り	絶縁クロス1000 オールコート立上り用 点貼り
V	VI
—	—

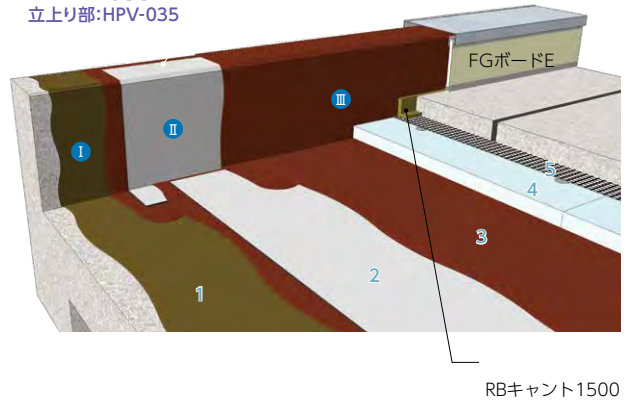
5
絶縁クロス1000 オールコート立上り用 点貼り
V
—

5
絶縁クロス1000 RBセメント点貼り
V
—

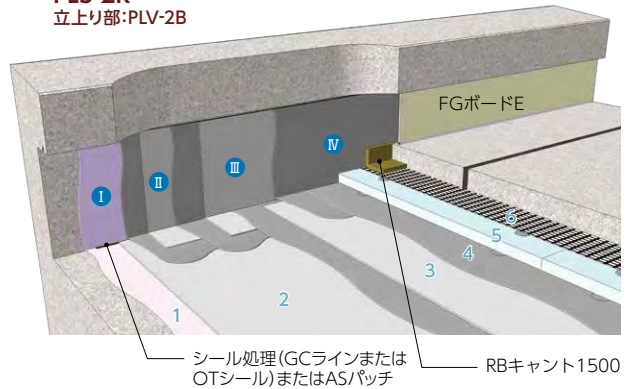
5	6
RBボード又は スタイロフォームRB-GK-II	絶縁クロス1000 アスタイトM 点貼り
V	VI
—	—

5	6
RBボード又は スタイロフォームRB-GK-II	絶縁クロス1000 アスタイトM 点貼り
V	VI
—	—

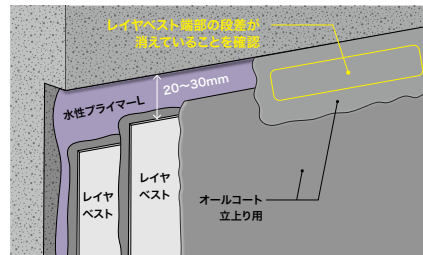
**HPXM-035R**  
立上り部:HPV-035



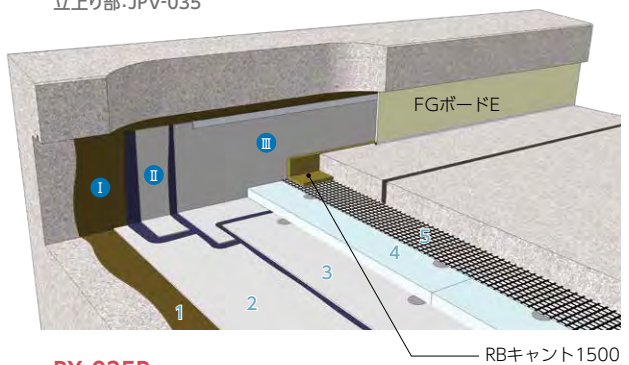
**PLS-2R**  
立上り部:PLV-2B



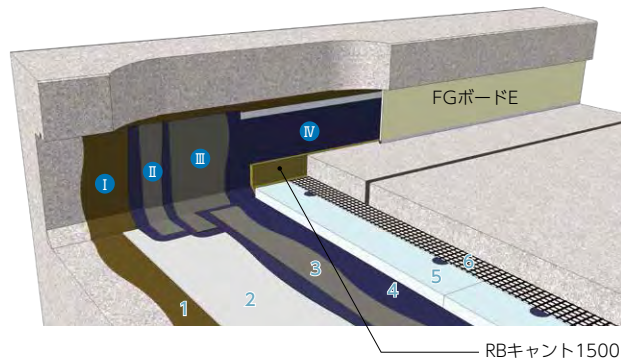
《立上り端部を押え金物を用いずに納める場合》  
立上り最上層をレイヤベスト+オールコート立上り用で  
仕上げる際、下図の要領にて納めます。



**JPX-035R**  
立上り部:JPV-035



**PX-035R**  
立上り部:PV-035



FRAT  
断熱

FRAT  
非断熱

保護  
コンクリート  
断熱

保護  
コンクリート  
非断熱

露出  
断熱

露出  
非断熱

高耐久  
FRAT  
断熱

高耐久  
FRAT  
非断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱

狭隙部  
複雑部位  
架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部  
バリエーション

# 保護コンクリート | 非断熱

適正勾配：1/100～1/50

●PL-2 ●PXM-035 ●JPXM-035は、  
本カタログには掲載しておりません。  
仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数:30年

		1	2	3	4
<b>HPXM-035</b> (HPV-035) 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-1、2、3および B-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 プライムタイト点貼り
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	III プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	IV —

※平面部HPXM-035Rに対し、立上り部はHPV-035、HPV-035T・TH、HPV-035S・TH/SF/SDのいずれも対応できます。目的・状況に応じて選択してください。パリエーションについてはp.39をご参照ください。

※立上り部の防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

## 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4
<b>PLS-2</b> (PLV-2B) 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-1、2、3および B-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	レイヤベスト オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	I 水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	II レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	III レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	IV オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>
<b>PL-1</b> (PLV-1B) 重量目安:3.5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-1、2、3仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 オールコート立上り用 点貼り
	立上り部	I 水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	II レイヤベスト オールコート立上り用 塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	III オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>	IV —

※平面部PLS-2、PL-1に対し、立上り部は上記仕様に加えPLV-T、PLV-T砂付、PLV-2B、PLV-1B砂付、PLV-Hのいずれも対応できます。状況に応じて選択してください。パリエーションについてはp.39をご参照ください。

### PLV-1B注意事項

※動きが想定される下地(S造、ALC等)の場合は立上り入隅部に増貼り(オールコート立上り用1.2～1.3kg/m<sup>2</sup>+レイヤベスト)が必須です。

## ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数:30年

		1	2	3	4
<b>JPX-035</b> (JPV-035) 重量目安:5.5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-1、B-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カバンクルーフ	強カバンクベスト	絶縁クロス1000 RBセメント点貼り
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カバンクベストV	III 強カバンクベストV	IV —

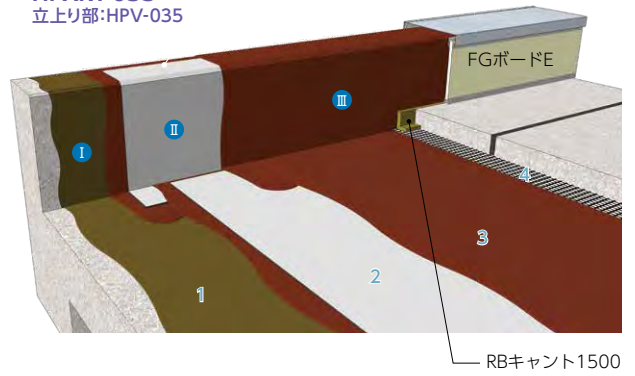
## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数:30年

		1	2	3	4
<b>PX-035</b> (PV-035) 重量目安:7kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-1、B-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	III 強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	IV アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>

### 耐用年数:25年

		1	2	3	4
<b>PX-030</b> (PV-030) 重量目安:7kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> A-2、B-2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強カギル アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カアドバン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	III 強カギル アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup> *	IV アスタイトM 刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>

**HPXM-035**  
立上り部:HPV-035

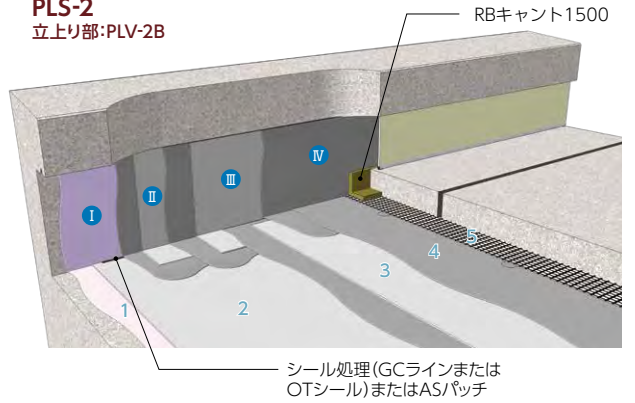


FRAT  
断熱

FRAT  
非断熱

保護  
コンクリート  
断熱

**PLS-2**  
立上り部:PLV-2B

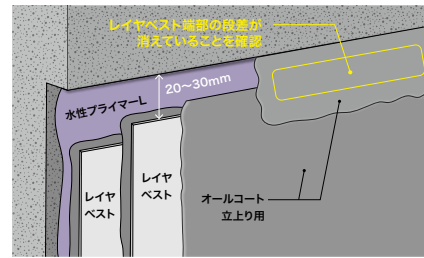


保護  
コンクリート  
非断熱

露出  
断熱

露出  
非断熱

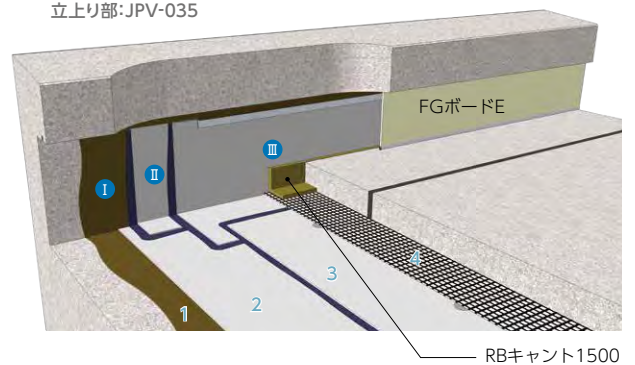
《立上り端部を押え金物を用いずに納める場合》  
立上り最上層をレイヤベスト+オールコート立上り用で  
仕上げる際、下図の要領にて納めます。



高耐久  
FRAT  
断熱

高耐久  
FRAT  
非断熱

**JPX-035**  
立上り部:JPV-035

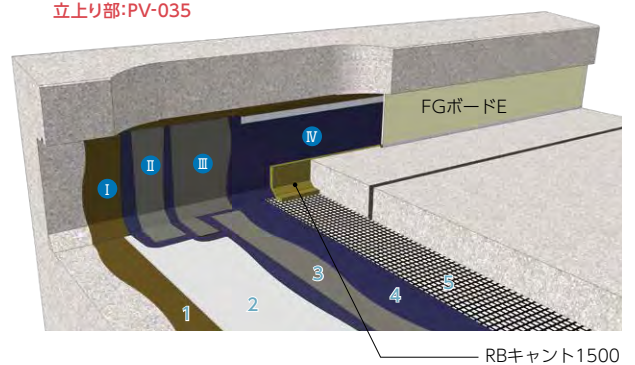


高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱

狭隘部  
複雑部位  
架台廻り等

**PX-035**  
立上り部:PV-035



屋内仕様

駐車場仕様

立上り部  
バリエーション

5
絶縁クロス1000 オールコート立上り用 点貼り
VI
—

5
絶縁クロス1000 アスタイトM 点貼り
V
—

5
絶縁クロス1000 アスタイトM 点貼り
V
—



断熱

適正勾配：1/50～1/20

●HSX-025GF・TH ●SL-2GF ●JSX-025G ●JSX-025GF ●JSX-020GF  
 ●SF-015G ●SF-015GF ●SAP-020GIは、  
 本カタログには掲載しておりません。  
 仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

### 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：25年

		1	2	3	4	5	6
<b>HSX-025G・TH</b> (HSV-025GT・TH) 重量目安：12.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  <b>技術審査証明</b> <b>DI-1、2仕様対応</b>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ガムフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	バリテープH (断熱材設置後、入隅部)	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV	V	VI

※立上り部の防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

### 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4	5	6
<b>SL-2G</b> (SLV-T) 重量目安：9.5kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  <b>技術審査証明</b> <b>DI-1、2仕様対応</b>	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	レイヤキャップ オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—	—
	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFCII	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV	V	VI

※ギルフォームの前にダンパーシートを入れ防湿層ありの仕様にすることも可能です。その場合、クールボンドは不要です。(仕様番号:SL-2GF)

※平面部SL-2G、SL-2GFに対し、SLV-Tの他に、SLV-T砂付、SLV-1BT、SLV-1B砂付のいずれも対応できます。状況に応じて選択してください。バリエーションについてはp.41をご参照ください。

※水性プライマーLを水性プライマーAS(0.2kg/m<sup>2</sup>)に替えることができます。

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください

### ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数：20年

		1	2	3	4	5
<b>JSX-020G</b> (JSV-020H) 重量目安：10kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  <b>技術審査証明</b> <b>DI-1仕様対応</b>	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カバンクルーフ	強力ガムフェース	保護塗料①	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	AS/パッチ	強カバンクルーフV	強力ガムフェースV	保護塗料①
		I	II	III	IV	V

### 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：20年

		1	2	3	4	5
<b>SX-020G</b> (SV-020) 重量目安：10kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  <b>技術審査証明</b> <b>DI-1仕様対応</b>	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ガムフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント アスタイトM貼り	強力アドパン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ガムフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
		I	II	III	IV	V

		1	2	3	4	5	6
<b>SX-020GF</b> 重量目安：11kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ガムフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ガムフェース アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
		I	II	III	IV	V	VI

### 耐用年数：15年

		1	2	3	4	5
<b>SX-015G</b> (SV-015) 重量目安：10kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)  <b>技術審査証明</b> <b>DI-2仕様対応</b>	平面部	ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ハイキャップ アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント アスタイトM貼り	強力アドパン アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ハイキャップ アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
		I	II	III	IV	V

		1	2	3	4	5	6
<b>SX-015GF</b> 重量目安：10kg/m <sup>2</sup> (断熱材50mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ハイキャップ アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ハイキャップ アスタイトM流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①
		I	II	III	IV	V	VI



HSV-025GT・TH

- ※工程IIのバリテープHはギルキャントに替えることができます。
- ※防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。
- ※工程III・IVに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

共通注意事項

- ※平面部HSX-025G・TH, HSX-025GF・THそれぞれに対し、立上り部はHSV-025G・TH, HSV-025GT・THのいずれも対応できます。
- ※HSV-025G・THについては、p41をご参照ください。

7
—
VI
保護塗料②

■保護塗料別 塗布量

	保護塗料①	保護塗料②
SPサーモコート	0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
SPファインカラー	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー	0.5~0.7kg/m <sup>2</sup>	0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPクリーンカラー	0.5~0.6kg/m <sup>2</sup> *1	

※1 堆積物が予測される部位 0.7~0.8kg/m<sup>2</sup> (2回塗り計)

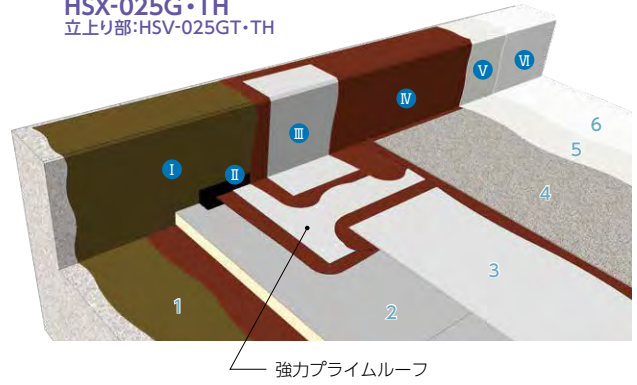
JSV-020H

- ※工程IIAS/パッチに替えて、バリテープHも使用できます。
- ※立上りを強力ガムフェースで仕上げる場合は、入隅にギルキャントを使用します。
- ※立上り部工程IIIを強力バンクベストVに替えることができます。
- ※その場合、工程IVを強力ガムフェースに変更することはできません。

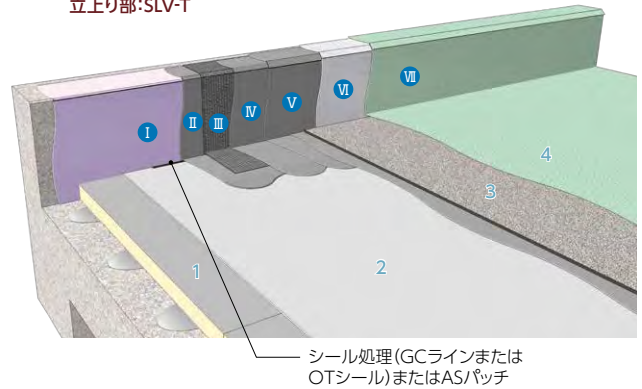
SV-020, SV-015共通

- ※立上り工程IIギルキャントに替えて、AS/パッチも使用できます。
- ※立上り工程II~IIIをVベース1000または強力アンダーFに替えることもできます。

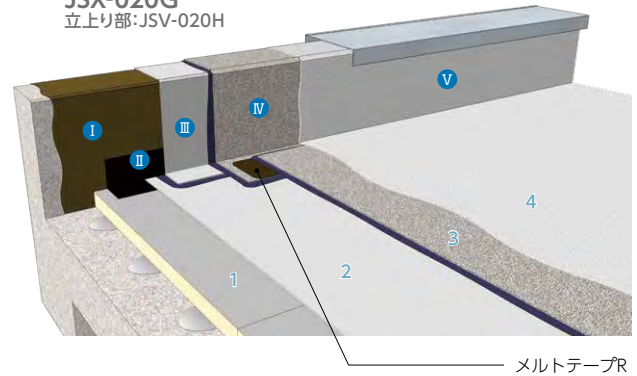
HSX-025G・TH  
立上り部: HSV-025GT・TH



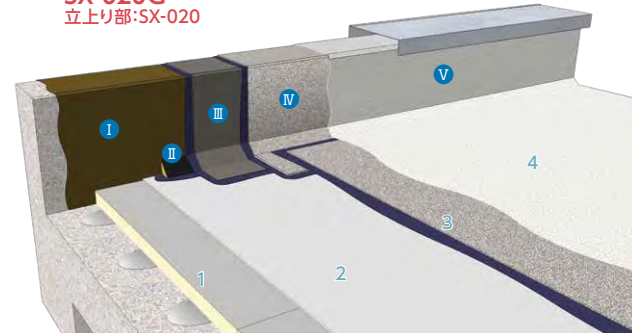
SL-2G  
立上り部: SLV-T



JSX-020G  
立上り部: JSV-020H



SX-020G  
立上り部: SX-020



- ※立上り工程IIギルキャントに替えて、AS/パッチも使用できます。
- ※ダンパーシートに替えてフリースベストを使用することもできます。  
(アスタイトM 点貼り 0.6kg/m<sup>2</sup>)

FRAT

断熱

FRAT

非断熱

保護

コンクリート

断熱

保護

コンクリート

非断熱

露出

断熱

露出

非断熱

高耐久

FRAT

断熱

高耐久

FRAT

非断熱

高耐久

保護

コンクリート

断熱

高耐久

保護

コンクリート

非断熱

狭隙部

複雑部位

架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部

バリエーション

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：25年

		1	2	3	4	5
<b>HSX-025・TH</b> (HSV-025T・TH 塗膜) 重量目安：9kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-1、2、3、4仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ガムフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	III プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	IV SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>	V SPサーモコート 0.4～0.6kg/m <sup>2</sup>
<b>HSV-025・TH 砂付</b>	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カプライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	III 強力ガムフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	IV SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	V SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>

## HSV-025T・TH(塗膜)注意事項

※立上り工程Ⅱ・Ⅲに代えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。  
ただし挙動が想定される鉄骨造などの場合、立上り入隅部に強カプライムルーフまたはAS/パッチを増貼りしてください。

## HSV-025・TH(砂付)注意事項

※立上り工程Ⅲに代えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## 立上り部共通注意事項

※防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

## 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4	5	6
<b>SL-2</b> (SLV-T) 重量目安：7kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-1、2、3、4仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カアンダーFS	レイヤキャップ オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—	—
	立上り部	I 水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	II オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	III マットFCⅡ	IV オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	V オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	VI SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>

※平面部SL-2に対し、立上り部はSLV-T、SLV-T砂付、SLV-1BT、SLV-1BT砂付のいずれも対応できます。状況に応じて選択してください。パリエーションについてはp.41をご参照ください。

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください。

## ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数：25年

		1	2	3	4
<b>JSX-020</b> (JSV-020) 重量目安：7.5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カバンクルーフ	強力ガムフェース	保護塗料①
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強カバンクルーフV	III 強力ガムフェースV	IV 保護塗料①

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：25年

		1	2	3	4	5
<b>SX-020</b> (SV-020) 重量目安：8kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-1仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ガムフェース アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II ギルキャント アスタイトM貼り	III 強力アドパン アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	IV 強力ガムフェース アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	V 保護塗料①

## 耐用年数：20年

		1	2	3	4	5
<b>SX-015</b> (SV-015) 重量目安：8kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> D-2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ハイキャップ アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①	—
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II ギルキャント アスタイトM貼り	III 強力アドパン アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	IV 強力ハイキャップ アスタイトM 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	V 保護塗料①

※立上り工程Ⅱのギルキャントは、省略することができます。

※立上り工程Ⅱ～ⅢをVベース1000または強カアンダーFに替えることもできます。

FRAT

断熱

FRAT

非断熱

保護

コンクリート

断熱

保護

コンクリート

非断熱

露出

断熱

露出

非断熱

高耐久

FRAT

断熱

高耐久

FRAT

非断熱

高耐久

保護

コンクリート

断熱

高耐久

保護

コンクリート

非断熱

狭隙部

複雑部位

架台廻り等

屋内仕様

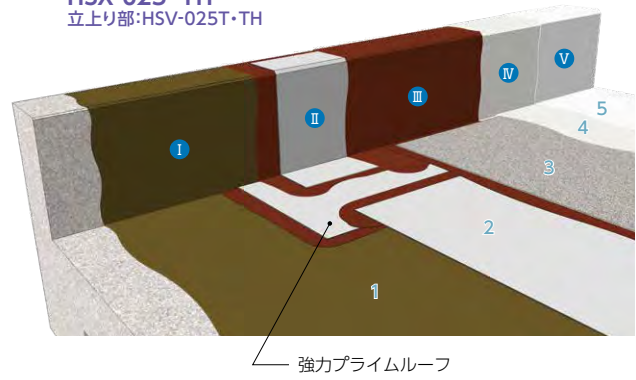
駐車場仕様

立上り部

バリエーション

### HSX-025・TH

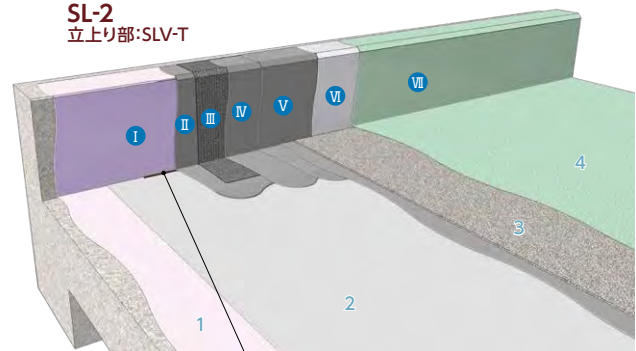
立上り部:HSV-025T・TH



強力プライムルーフ

### SL-2

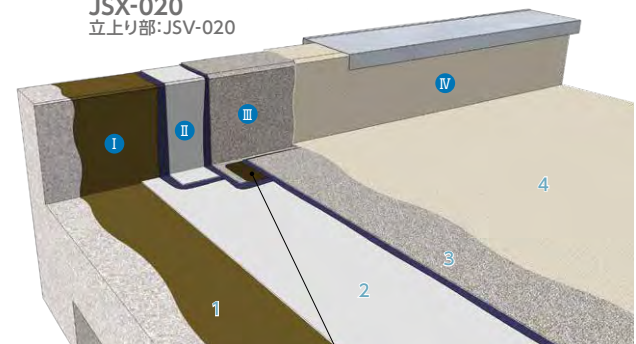
立上り部:SLV-T



シール処理(GCラインまたはOTシール)またはAS/パッチ

### JSX-020

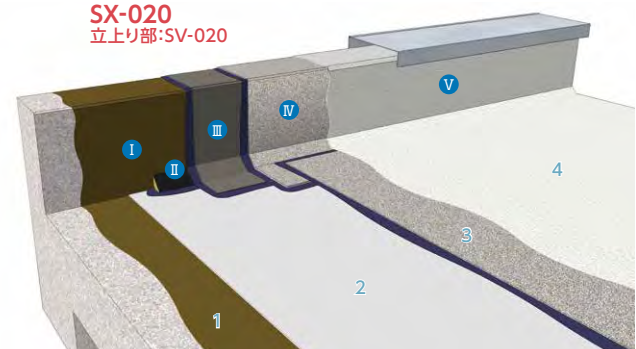
立上り部:JSV-020



メルトテープR

### SX-020

立上り部:SV-020



7
—
VII
保護塗料②

#### JSV-020

※立上り部を強力ゴムフェースで仕上げる場合は、入隅にギルキャントを使用します。

※立上りを強力ゴムフェースで仕上げる場合は、入隅にギルキャントを使用します。

※立上り部工程II強力バンクルーフVを強力バンクベストVに替えることができます、その場合、工程IIIを強力ゴムフェースに変更することはできません。

#### ■保護塗料別 塗布量

	保護塗料①	保護塗料②
SPサーモコート	0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
SPファインカラー	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー	0.5~0.7kg/m <sup>2</sup>	0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPクリーンカラー	0.5~0.6kg/m <sup>2</sup> *1	

※1 堆積物が予測される部位 0.7~0.8kg/m<sup>2</sup> (2回塗り計)

加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：45年（23年目にSPサーモコート0.8kg/m<sup>2</sup>塗布を実施した場合。価格別途。）

AHFX-045G・TH (AHFV-045G・TH) 重量目安：14kg/m <sup>2</sup> (断熱材：50mm)	平面部	1	2	3	4	5	6
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	バリテープH(断熱材 設置後、入隅部)	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	

AHFX-045GF・TH 重量目安：17kg/m <sup>2</sup> (断熱材：50mm)	平面部	1	2	3	4	5	6
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	アスファルトルーフィング プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	アスファルトルーフィング プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ギルフォーム プライムタイト貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	

※ギルフォーム貼付けには、クールボンド(0.35kg/m<sup>2</sup>)も使用可能です(水性プライマーAS不要)  
 ※AHFX-045GF・TH工程2をダンパーシート(両面粘着層付)に替えることもできます。その場合、工程3のプライムタイトは不要となります。  
 ※立上り工程Ⅲ～Ⅴを強力プライムルーフ(プライムタイト流し貼り1.2kg/m<sup>2</sup>)に替えることができます。  
 ※立上り工程ⅡのバリテープHは、ギルキャント(プライムタイト貼り)に替えることができます。

冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：45年（23年目にSPサーモコート0.8kg/m<sup>2</sup>塗布を実施した場合。価格別途。）

AFX-045G・TH (AFV-045・TH) 重量目安：13kg/m <sup>2</sup> (断熱材：50mm)	平面部	1	2	3	4	5	6
		ギルフォーム クールボンド点貼り 0.35kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント (クリンタイトJ貼り)	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	

AFX-045GF・TH 重量目安：14kg/m <sup>2</sup> (断熱材：50mm)	平面部	1	2	3	4	5	6
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ダンパーシート	ギルフォーム	強カストライプZ	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	

※立上り工程Ⅱギルキャントに替えて、ASパッチも使用できます。  
 ※ギルフォーム貼付けにはクールボンドの代わりに、水性プライマーAS(0.2kg/m<sup>2</sup>)+クリンタイトJ(1.5kg/m<sup>2</sup>)、または水性プライマーMS(0.2kg/m<sup>2</sup>)+セメントMS(0.6kg/m<sup>2</sup>)も使用できます。

加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：45年（23年目にSPサーモコート0.8kg/m<sup>2</sup>塗布を実施した場合。価格別途。）

AHFX-045・TH (AHFV-045・TH) 重量目安：10.5kg/m <sup>2</sup>	平面部	1	2	3	4	5	6
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	

※立上り工程Ⅱ～Ⅳを強力プライムルーフ(プライムタイト流し貼り1.2kg/m<sup>2</sup>)に替えることができます。  
 ※防水層端末を押し金物+GCライン処理で納めることもできます。

冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：45年（23年目にSPサーモコート0.8kg/m<sup>2</sup>塗布を実施した場合。価格別途。）

AFX-045・TH (AFV-045・TH) 重量目安：11kg/m <sup>2</sup>	平面部	1	2	3	4	5	6
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>
立上り部	I	II	III	IV	V	VI	
	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ギルキャント (クリンタイトJ貼り)	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力フラットフェース クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4～0.5kg/m <sup>2</sup>	

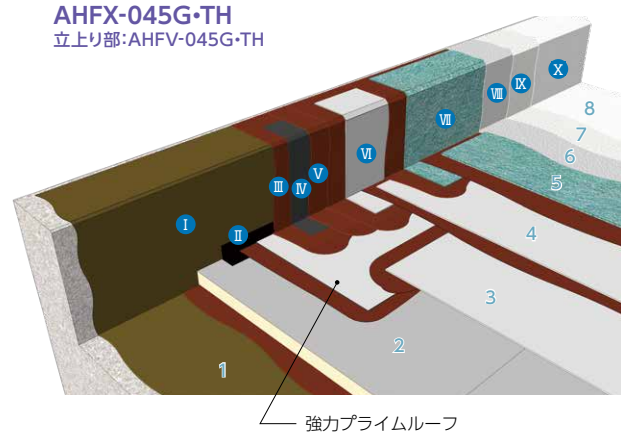
※立上り工程Ⅱのギルキャントは省略することができます。  
 ※立上り工程Ⅱ～ⅢをVベース1000に替えることもできます。

**共通注意事項**  
 保護塗料はSPサーモコートを標準とします。SPファインカラーは強力フラットフェースの面材含浸用として塗布します。

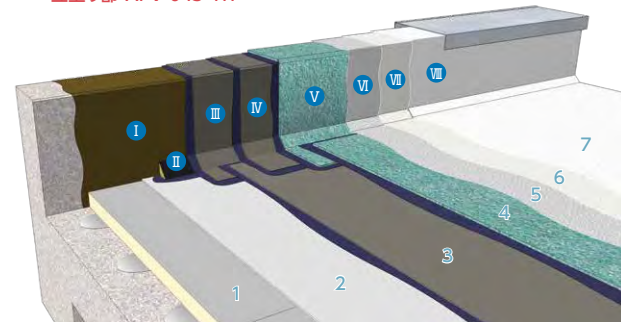


7	8	9	10
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	—	—
VII	VIII	IX	X
強力フラットフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPファインカラー 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

7	8	9
SPファインカラー 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

FRAT  
断熱FRAT  
非断熱保護  
コンクリート  
断熱保護  
コンクリート  
非断熱露出  
断熱露出  
非断熱

**AFX-045G・TH**  
立上り部:AFV-045・TH

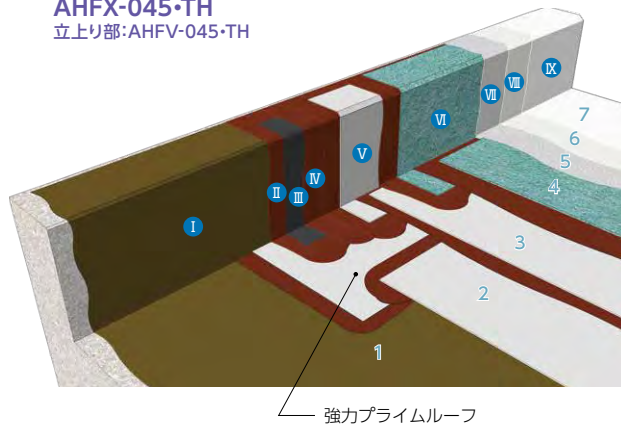


7	8
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	—
VII	VIII
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

7	8	9
SPファインカラー 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

高耐久  
FRAT  
断熱高耐久  
FRAT  
非断熱

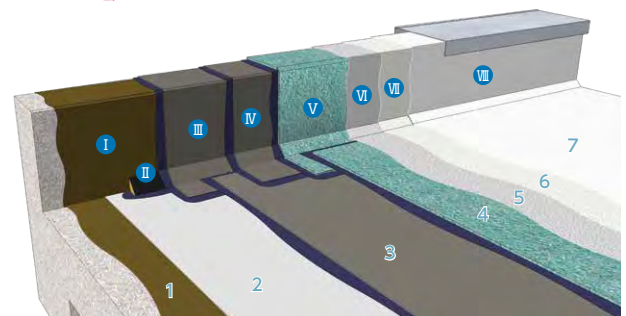
**AHFX-045・TH**  
立上り部:AHFV-045・TH



7	8	9
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	—	—
VII	VIII	IX
SPファインカラー 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱狭隙部  
複雑部位  
架台廻り等

**AFX-045・TH**  
立上り部:AFV-045・TH



7	8
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	—
VII	VIII
SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.5kg/m <sup>2</sup>

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部  
バリエーション

# 高耐久 | 保護コンクリート | 断熱 | 適正勾配：1/100～1/50

●AJPXM-060Rは、本カタログには掲載しておりません。  
仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数:90年

		1	2	3	4	5	6
<b>AHPXM-090R</b> (AHPV-090) 重量目安:13kg/㎡ (断熱材60mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	プライムタイト 1.5kg/㎡	RBボード 又は スタイロフォーム RB-GK-II
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	プライムタイト 1.0kg/㎡	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡
		I	II	III	IV	V	VI

## 耐用年数:60年

		1	2	3	4	5	6
<b>AHPXM-060R</b> (AHPV-060) 重量目安:9.5kg/㎡ (断熱材60mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	プライムタイト 1.5kg/㎡	RBボード 又は スタイロフォーム RB-GK-II	絶縁クロス1000 プライムタイト 点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	プライムタイト 1.0kg/㎡	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/㎡	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/㎡	プライムタイト 1.5kg/㎡
		I	II	III	IV	V	VI

### 立上り部共通注意事項

※立上り工程II～IVを強力プライムルーフ(プライムタイト流し貼り1.2kg/㎡)に替えることができます。  
※防水層端末をpush金物+GCライン処理で納めることもできます。

## ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数:60年

		1	2	3	4	5	6
<b>AJPX-060R</b> (AJPV-060) 重量目安:10.5kg/㎡ (断熱材60mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強力バンクルーフ	強力バンクベストII	強力バンクベスト	RBボード 又は スタイロフォーム RB-GK-II RBセメント点貼り 0.5kg/㎡	絶縁クロス1000 RBセメント点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強力バンクベストV	強力バンクベストV	強力バンクベストV	—	—
		I	II	III	IV	V	VI

※強力バンクルーフは入隅部から500mm程度控えて貼り、代わりに強力バンクルーフVを貼付けます。

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数:80年

		1	2	3	4	5	6
<b>APX-080R</b> (APV-080) 重量目安:15kg/㎡ (断熱材60mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強カストライプZ コーナー際:強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡"	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	RBボード 又は スタイロフォーム RB-GK-II クリンタイトJ点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	—
		I	II	III	IV	V	VI

## 耐用年数:60年

		1	2	3	4	5	6
<b>APX-060R</b> (APV-060) 重量目安:12kg/㎡ (断熱材60mm)	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強カストライプZ コーナー際:強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡"	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	RBボード 又は スタイロフォーム RB-GK-II クリンタイトJ点貼り	絶縁クロス1000 クリンタイトJ 点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	強カライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/㎡	—	—
		I	II	III	IV	V	VI

### APX-080R, APX-060R共通

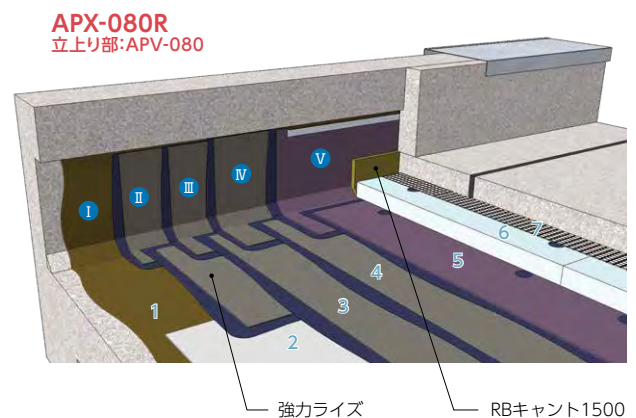
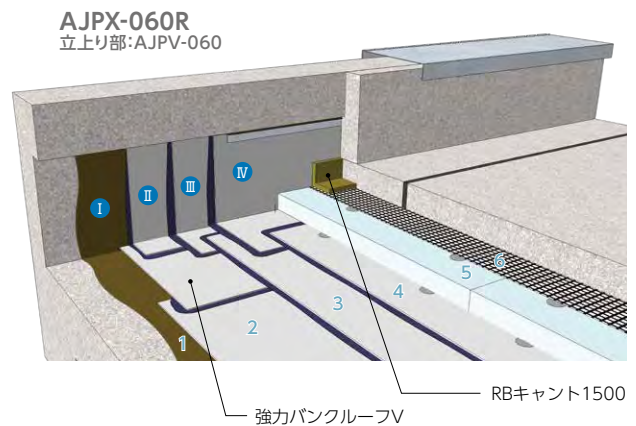
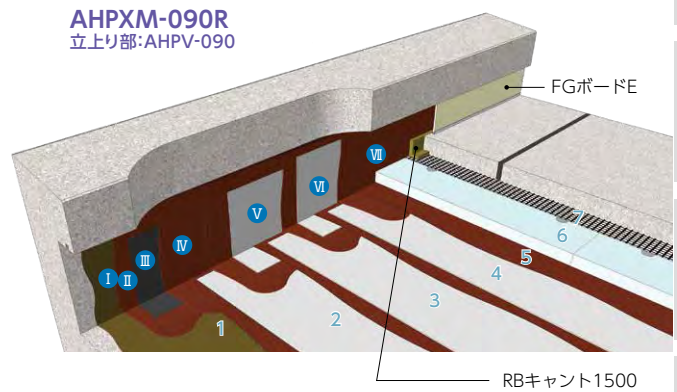
※平面部の強カストライプZは入隅部から500mm程度控えて貼り、代わりに「強カライズ」をクリンタイトJ 1.2kg/㎡で流し貼ります。

7
絶縁クロス1000 プライムタイト 点貼り
VII
プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>

AHPV-090、AHPV-060  
 ※防水層端末を押え金物+GCライン処理で納めることもできます。  
 ※工程II~IVを強力プライムルーフ(プライムタイト流し貼り1.2kg)に替えることができます。

7
絶縁クロス1000 プライムタイト 点貼り
—

7
絶縁クロス1000 クリンタイトJ 点貼り
VII
—



FRAT  
断熱

FRAT  
非断熱

保護  
コンクリート  
断熱

保護  
コンクリート  
非断熱

露出  
断熱

露出  
非断熱

高耐久  
FRAT  
断熱

高耐久  
FRAT  
非断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱

狭隘部  
複雑部位  
架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部  
バリエーション

# |||| 高耐久 | 保護コンクリート | 非断熱 | 適正勾配：1/100～1/50

●AJPXM-060は、本カタログには掲載しておりません。  
仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法 耐用年数：85年

		1	2	3	4	5	6
<b>AHPXM-090</b> (AHPV-090) 重量目安：11kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 プライムタイト 点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV	V	VI

## 耐用年数：55年

		1	2	3	4	5	6
<b>AHPXM-060</b> (AHPV-060) 重量目安：8kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 プライムタイト 点貼り	—
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>
		I	II	III	IV	V	VI

### 立上り部共通注意事項

※立上り工程II～IVを強力プライムルーフ(プライムタイト流し貼り1.2kg/m<sup>2</sup>)に替えることができます。  
※防水層端末をpush金物+GCライン処理で納めることもできます。

## ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法 耐用年数：55年

		1	2	3	4	5
<b>AJPX-060</b> (JPV-060) 重量目安：8.5kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力バンクルーフ	強力バンクベストⅡ	強力バンクベスト	絶縁クロス1000 RBセメント点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力バンクベストV	強力バンクベストV	強力バンクベストV	—
		I	II	III	IV	V

※強力バンクルーフは入隅部から500mm程度控えて貼り、代わりに強力バンクルーフVを貼付けます。

## 冷熱併用工法 ストライプ工法 耐用年数：75年

		1	2	3	4	5	6
<b>APX-080</b> (APV-080) 重量目安：13.5kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力ストライプZ コーナー際：強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 クリンタイトJ 点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV	V	VI

## 耐用年数：55年

		1	2	3	4	5
<b>APX-060</b> (APV-060) 重量目安：10.5kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力ストライプZ コーナー際：強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	絶縁クロス1000 クリンタイトJ 点貼り
	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズ クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ライズF クリンタイトJ 流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV	VI

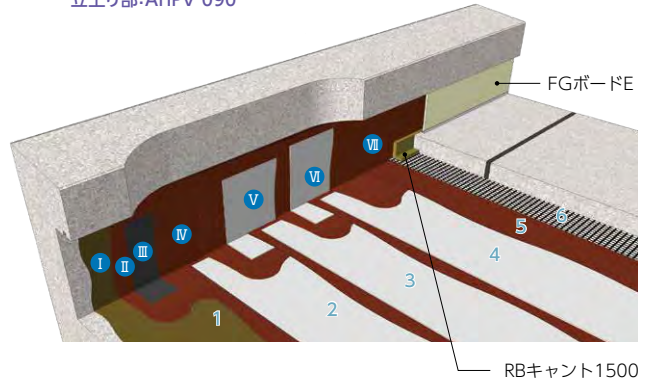
### ※APX-080、APX-060共通

平面部の強力ストライプZは入隅部から500mm程度控えて貼り、代わりに「強力ライズ」をクリンタイトJ 1.2kg/m<sup>2</sup>で流し貼ります。



7
—
VII
プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>

**AHPXM-090**  
立上り部:AHPV-090



FRAT  
断熱

FRAT  
非断熱

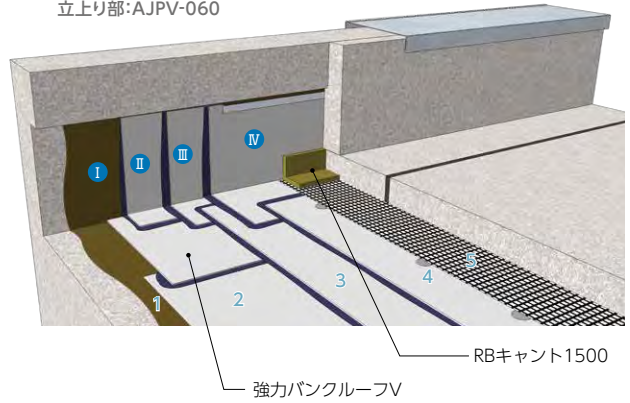
保護  
コンクリート  
断熱

保護  
コンクリート  
非断熱

露出  
断熱

露出  
非断熱

**AJPX-060**  
立上り部:AJPV-060

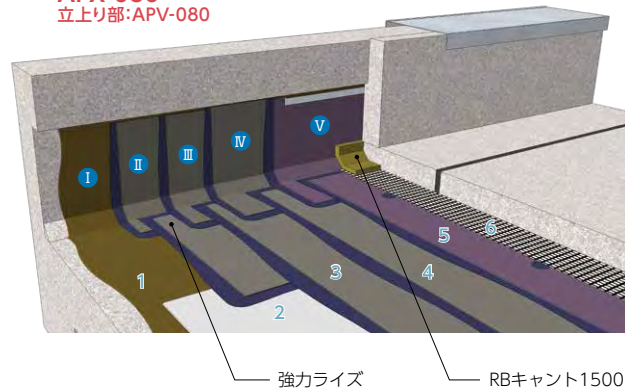


高耐久  
FRAT  
断熱

高耐久  
FRAT  
非断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱

**APX-080**  
立上り部:APV-080



高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱

狭隘部  
複雑部位  
架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

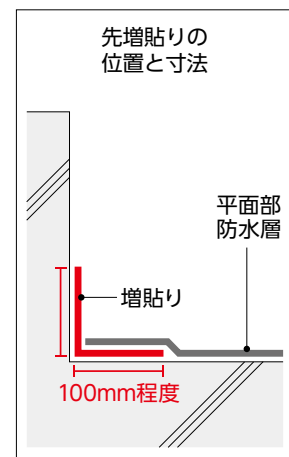
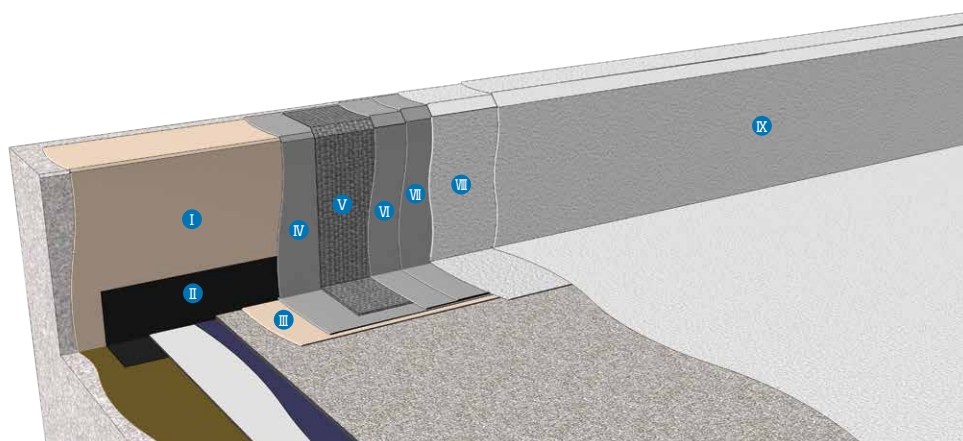
立上り部  
バリエー  
ション

## 改質アス常温複合工法 レイヤール工法

	立上り部	I	II	—	III	IV
SLV-F 先増貼り	OTプライマーA 0.2kg/m <sup>2</sup>	増貼り ASパッチ	平面部防水層施工	OTプライマーA (平面取り合い部) 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	

※OTプライマーAの代わりに水性プライマーLを使用することはできません。

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。

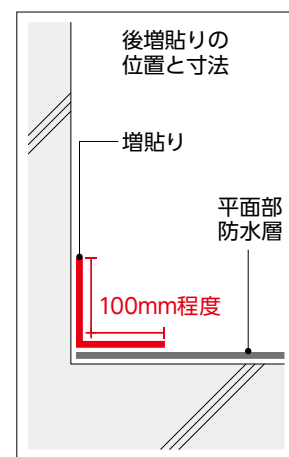
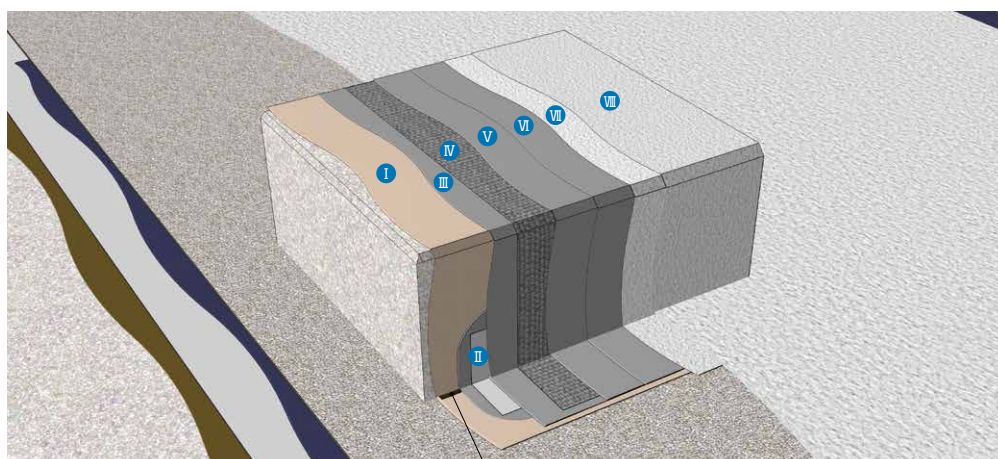


	立上り部	—	I	II	III	IV
SLV-F 後増貼り	平面部防水層施工	OTプライマーA 0.2kg/m <sup>2</sup>	増貼り オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup> +レイヤベスト	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFC II

※工程IIをオールコート立上り用(1.2~1.3kg/m<sup>2</sup>) / マットFC II / オールコート立上り用(1.2~1.3kg/m<sup>2</sup>)に代えることができます。

※OTプライマーAの代わりに水性プライマーLを使用することはできません。

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。



シール処理  
(GCラインまたはOTシール)  
またはASパッチ

V	VI	VII	VIII	IX
マットFCⅡ	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①

V	VI	VII	VIII
オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①

■保護塗料別 塗布量

保護塗料①
SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
SPファインカラー 0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>
SPクリーンカラー 0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>

# 屋内仕様 | 非断熱

適正勾配：1/100～1/50

●IL-2 ●IE-1は、本カタログには掲載しておりません。  
仕様詳細は別冊アスファルト防水仕様書をご確認ください。

## 加熱型改質アス塗膜防水工法 プライムアス工法

		1	2	3	4
<b>HID-025</b> (HIV-025A) 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> E-1、2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>	—
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	III プライムタイト刷毛塗り 1.5kg/m <sup>2</sup>	IV —
<b>HIV-025B</b> 立上りが高い場合や 複雑形状時	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	III テトロメッシュ2号	IV プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>

※モルタルハンガー、メタルラスの価格は別途となります。

## 改質アス常温複合法 レイヤオール工法

		1	2	3	4
<b>IL-1</b> (ILV-H) 重量目安:3.5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> E-1、2仕様対応	平面部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート 0.8kg/m <sup>2</sup>	—
	立上り部	I 水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	II オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	III マットFC II	IV オールコート立上り用 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>
<b>ILV-1B</b>	立上り部	I 水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	II レイヤベスト オールコート立上り用・塗布貼付 1.2～1.3kg/m <sup>2</sup>	III オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>	

※立上り部を保護モルタル仕上げとする場合、最終工程に「Pシート」を追加してください。Pシート、モルタルハンガー、メタルラスの価格は別途となります。

※モルタル打設前の塗膜層保護など、状況に応じて平面部防水施工後、絶縁シートを追加することがあります(価格別途)。

ILV-H注意事項

※防水層端金物は不要ですが、メタルラスを支持する金物「モルタルハンガー」は必要となります。

ILV-1B注意事項

※動きが想定される下地(S造、ALC等)の場合は立上り入隅部に増貼り(オールコート立上り用1.2～1.3kg/m<sup>2</sup>+レイヤベスト)が必須です。

## ノンケトル冷熱併用工法 BANKS 工法

		1	2	3
<b>JID-025</b> (JIV-025) 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  <b>技術審査証明</b> E-2仕様対応	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力バンクルーフV	強力バンクベスト
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強力バンクベスト	III 強力バンクベスト

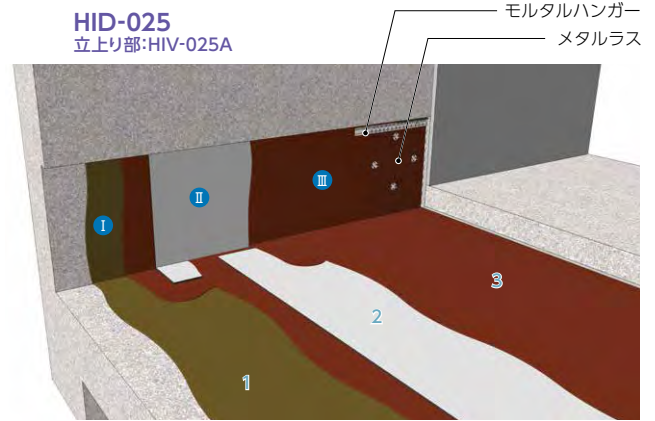
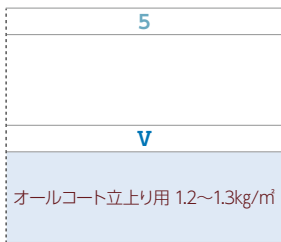
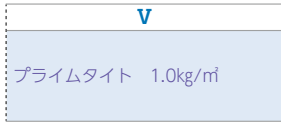
※モルタルハンガー、メタルラスの価格は別途となります。

## 熱工法 クリーン熱工法

		1	2	3	4
<b>ID-020</b> (IV-020) 重量目安:8.5kg/m <sup>2</sup>	平面部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力ギル アスタイトM流し貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	強力ギル アスタイトM流し貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	アスタイトM刷毛塗り 2.0kg/m <sup>2</sup>
	立上り部	I 水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	II 強力ギル アスタイトM流し貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	III 強力ギル アスタイトM流し貼り 1.5kg/m <sup>2</sup>	IV アスタイトM刷毛塗り 2.0kg/m <sup>2</sup>

※モルタルハンガー、メタルラスの価格は別途となります。



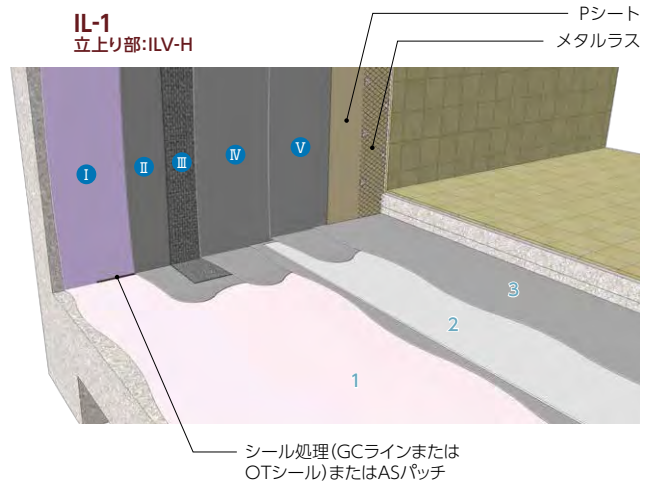


FRAT  
断熱

FRAT  
非断熱

保護  
コンクリート  
断熱

保護  
コンクリート  
非断熱

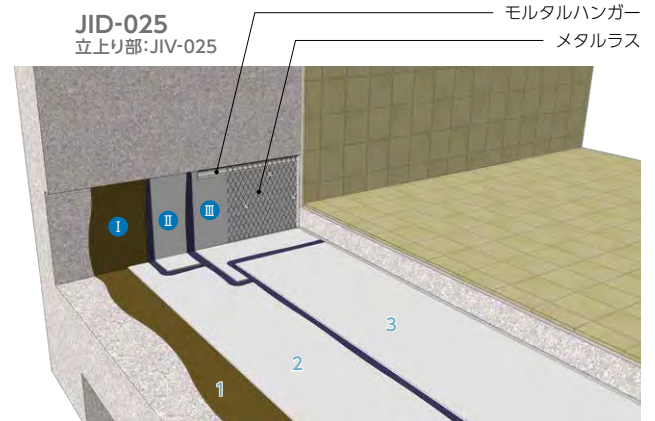


露出  
断熱

露出  
非断熱

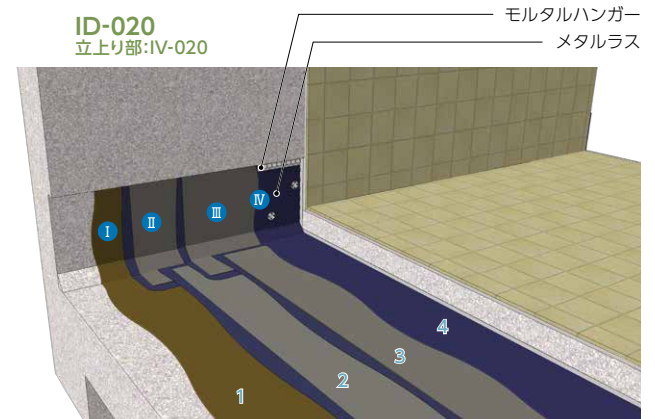
高耐久  
FRAT  
断熱

高耐久  
FRAT  
非断熱



高耐久  
保護  
コンクリート  
断熱

高耐久  
保護  
コンクリート  
非断熱



狭隘部  
複雑部位  
架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部  
バリエーション

# ||||| 駐車場仕様 | 非断熱 | アスコン舗装仕上げ | 適正勾配：1/100~1/50

## 冷熱併用工法 ストライプ工法

		1	2	3	4
<b>PKX-0200</b> (PKV-0200) 重量目安:6.5kg/m <sup>2</sup>  [直下階が店舗・住居]	平面部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強カストライプZ	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスコン舗装(別途工事)
	立上り部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV

## 熱工法 クリーン熱工法

		1	2	3	4
<b>PK-0150</b> (PKV-0200) 重量目安:8kg/m <sup>2</sup>  [直下階が駐車場]	平面部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	フリースポット	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスコン舗装(別途工事)
	立上り部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	—
		I	II	III	IV

		1	2	3	4
<b>PKM-0150</b> 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  [地下駐車場など]	平面部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ30 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	アスコン舗装(別途工事)	—

# ||||| 駐車場仕様 | 非断熱 | 真空コンクリート仕上げ | 適正勾配：1/100~1/6

## 熱工法 クリーン熱工法

		1	2	3	4
<b>PKM-0200S</b> 重量目安:9kg/m <sup>2</sup>  [スロープ]	平面部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ25 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	真空コンクリート(別途工事)

		1	2	3
<b>PKM-0150S</b> 重量目安:5kg/m <sup>2</sup>  [スロープ]	平面部	アスファルトプライマーSS 0.2kg/m <sup>2</sup>	ガムトップ30 クリンタイトJ流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	真空コンクリート(別途工事)

## 駐車場防水設計上の留意点

### 1) ストライプ工法・絶縁工法で通気システムをとる

下地の乾燥期間が標準でも、特に構造体がデッキプレートの場合の乾燥は望めません。また、アスコン工事は防水層がふくれの発生しやすい条件となるので、ストライプ工法・絶縁工法をおすすめします。

### 2) 室内、斜路の防水は密着貼りとします

地下駐車場など室内の場合には一般に密着工法とします。スロープも、ずれを防止するため密着貼りとします。真空コンクリートのずれは躯体及び真空コンクリートでの対応で防止してください。

※保護材のオプションとして、「バリスター」を使用する場合はご相談ください。  
 ※コンクリート保護とする場合は、JPX・PXタイプの仕様からお選びください。  
 ※ここで対象とするアスコンは日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説JASS8(2014)」に記載されている一般的な密粒度アスファルト混合物並びに粗粒度アスファルト混合物とします。  
 (参考)「駐車場法施行令第8条三八：傾斜部の縦断勾配は17%を超えないこと。」

FRAT

断熱

FRAT

非断熱

保護

コンクリート

断熱

保護

コンクリート

非断熱

露出

断熱

露出

非断熱

高耐久

FRAT

断熱

高耐久

FRAT

非断熱

高耐久

保護

コンクリート

断熱

高耐久

保護

コンクリート

非断熱

狭隘部

複雑部位

架台廻り等

屋内仕様

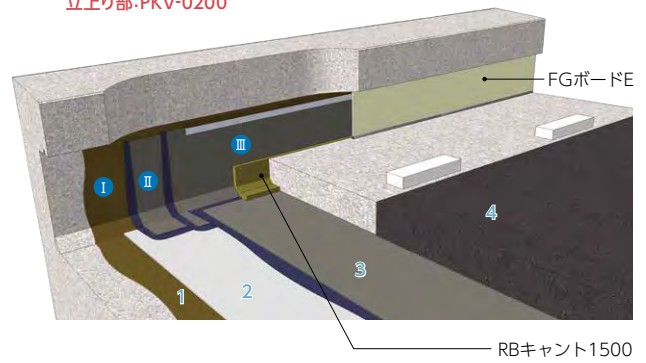
駐車場仕様

立上り部

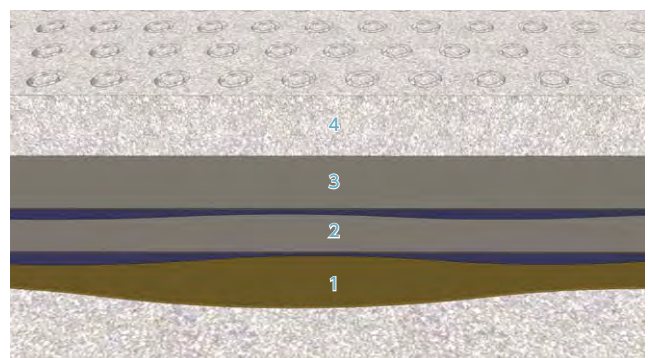
バリエー

ション

### PKX-0200 立上り部:PKV-0200



### PKM-0200S



#### 3) アスコンの厚さは、50mm 以上にしてください

アスコンが50mm未満では、ふくれを抑えにくく、亀裂も生じやすくなります。また、下地防水層の段差の影響が表面に出やすいなどの支障をきたします。

#### 4) 立上り際は保護コンクリート打設が望ましい

立上り際までアスコン舗装を行うと、転圧や締め固めが不十分になりやすく、また注意しないと防水層を傷つけやすくなります。

# |||| 立上り部バリエーション |

## HPXM-035R/HPXM-035 の立上りバリエーション

		I	II	III	IV
HPV-035T・TH	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.5kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)

		I	II	III	IV
HPV-035S・ TH/SF/SD 砂付	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ハイキャップ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①

※立上り露出砂付の強力ハイキャップは、強力フラットフェース、強力ガムフェースに替えることができます(価格別途)。

		I	II	III	IV
テトロメッシュ2号を 用いた立上り工程	立上り部	水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>	テトロメッシュ2号	プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>

※HPV-035、HPV-035T・THの工程I~IIIを上記工程に替えることができます。  
 ※HPV-035S・TH/SF/SDの工程I~IIを上記工程I~IVに替えることができます。

## PLS-2R/PL-2R/PLS-2/PL-2 の立上りバリエーション

		I	II	III	IV
PLV-T砂付	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFC II	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。  
 ※端部は押え金物による固定を行うことを原則とします。

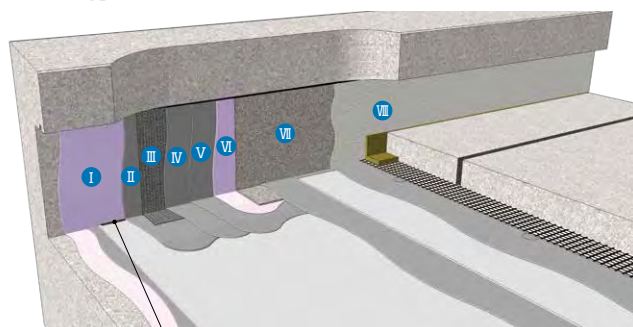
		I	II	III	IV
PLV-1B砂付	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用 塗布貼付 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。  
 ※端部は押え金物による固定を行うことを原則とします。

		I	II	III	IV
PLV-H	立上り部	水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFC II	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>

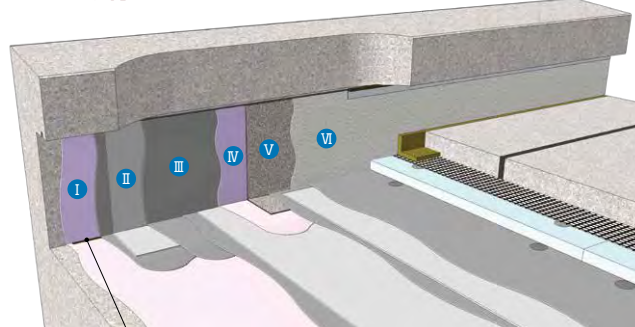
※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはASパッチを選定し、ご使用ください。  
 ※防水層端部金物は不要です。  
 ※モルタル仕上げの場合は、最終工程にPシートを追加の上、ラス網引掛用金物「モルタルハンガー」を使用してください。(価格別途)

### PLV-T砂付



シール処理(GCラインまたはOTシール)またはASパッチ

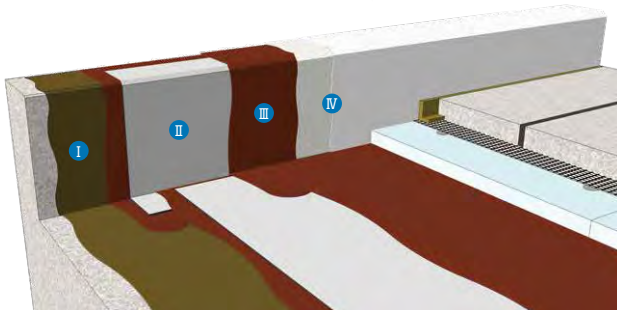
### PLV-1B砂付



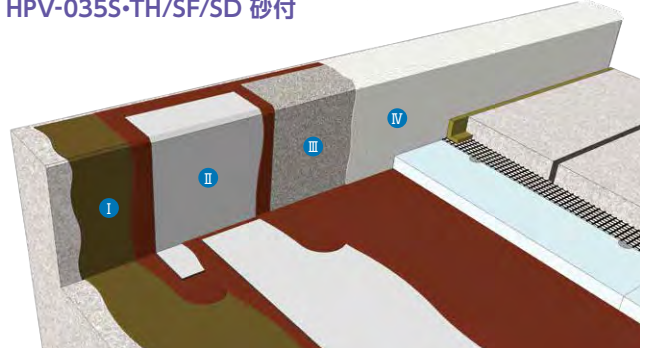
シール処理(GCラインまたはOTシール)またはASパッチ



### HPV-035T・TH 塗膜

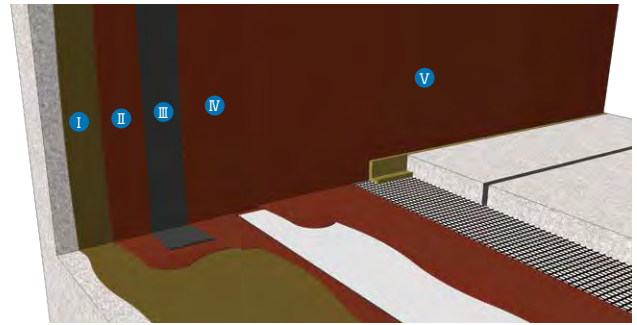


### HPV-035S・TH/SF/SD 砂付



<b>V</b>
プライムタイト 1.0kg/m <sup>2</sup>

### テトロメッシュ2号を用いた立上り工程

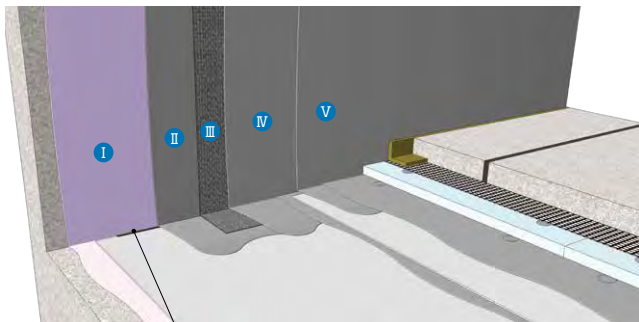


<b>V</b>	<b>VI</b>	<b>VII</b>	<b>VIII</b>
オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>	新強力エコフィットC (端部 GCライン)	保護塗料①

<b>V</b>	<b>VI</b>
新強力エコフィットC (端部 GCライン)	保護塗料①

<b>V</b>
オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>

### PLV-H



シール処理 (GCラインまたは OTシール) または ASパッチ

#### ■保護塗料別 塗布量

<b>保護塗料①</b>
SPサーモコート 0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)
SPファインカラー 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー 0.5~0.7kg/m <sup>2</sup>

FRAT

断熱

FRAT

非断熱

保護

コンクリート

断熱

保護

コンクリート

非断熱

露出

断熱

露出

非断熱

高耐久

FRAT

断熱

高耐久

FRAT

非断熱

高耐久

保護

コンクリート

断熱

高耐久

保護

コンクリート

非断熱

狭隘部

複雑部位

架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部

バリエー

ション

# 立上り部バリエーション

## HSX-025G・TH の立上りバリエーション

HSV-025G・TH	立上り部	I	II	III	IV	V	VI
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	バリテープH (断熱材設置後、入隅部)	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ガムフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>

※工程IIのバリテープHは、ギルキャントに替えることができます。

※工程IIIに替えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## HSX-025・TH の立上りバリエーション

HSV-025・TH	立上り部	I	II	III	IV	V
		水性プライマーAS 0.2kg/m <sup>2</sup>	強力プライムルーフ プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	強力ガムフェース プライムタイト流し貼り 1.2kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	SPサーモコート 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>

※押え金物+GCライン処理に替えることも可能です。

※立上り工程IIIに代えて、プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>+テトロメッシュ2号+プライムタイト1.0kg/m<sup>2</sup>とすることができます。

## SL-2G/SL-2 の立上りバリエーション

SLV-1BT	立上り部	I	II	III	IV	V	VI
		水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用塗布貼り 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFCII	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください。

## SLV-T 砂付

SLV-T 砂付	立上り部	I	II	III	IV	V	VI
		水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	マットFCII	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください。

※端部は押え金物による固定を行うことを原則とします。

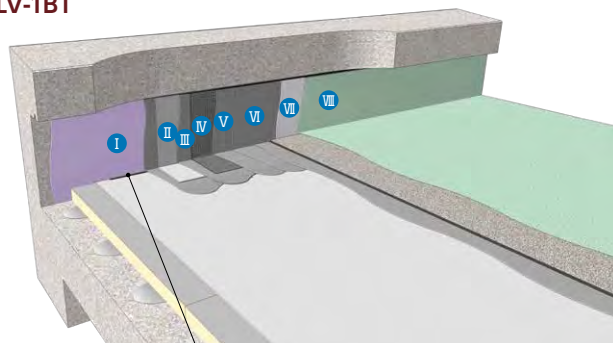
## SLV-1B 砂付

SLV-1B 砂付	立上り部	I	II	III	IV	V	VI
		水性プライマーL 0.2kg/m <sup>2</sup>	レイヤベスト オールコート立上り用塗布貼り 1.2~1.3kg/m <sup>2</sup>	オールコート立上り用 0.8kg/m <sup>2</sup>	水性プライマーL 0.15kg/m <sup>2</sup>	新強力エコフィットC (端部GCライン)	保護塗料③

※入隅部は塗膜材の膜厚確保のため、隙間や凹凸など現場状況に応じて、シール材(GCラインまたはOTシール)約50cc/mまたはAS/パッチを選定し、ご使用ください。

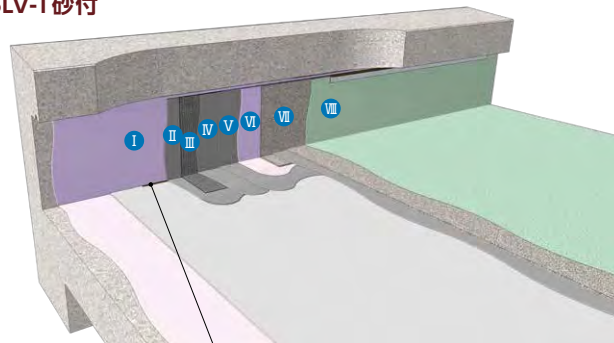
※端部は押え金物による固定を行うことを原則とします。

### SLV-1BT



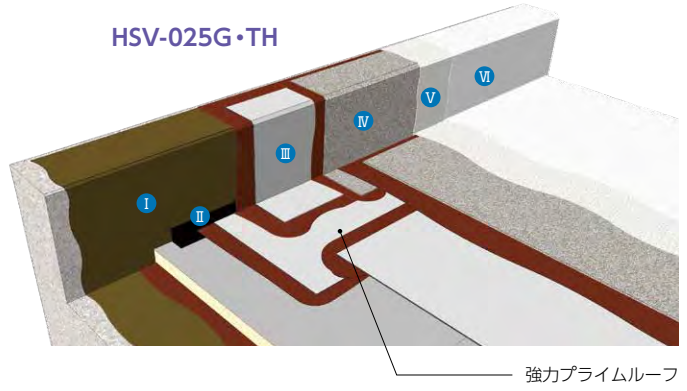
シール処理(GCラインまたはOTシール)またはAS/パッチ

### SLV-T 砂付

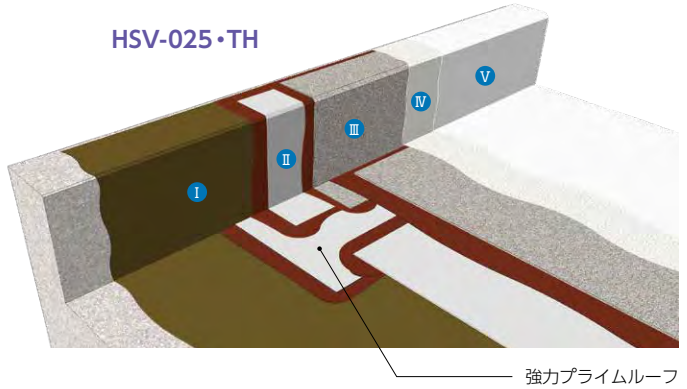


シール処理(GCラインまたはOTシール)またはAS/パッチ

### HSV-025G・TH



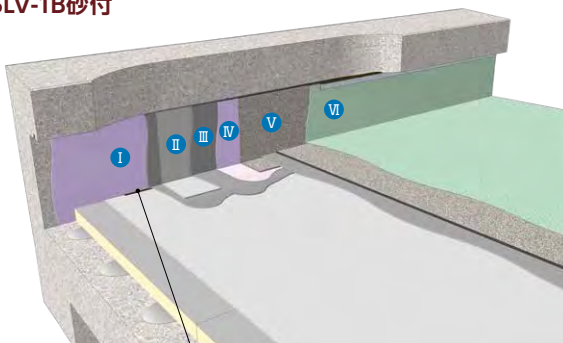
### HSV-025・TH



VII	VIII
SPベース 0.45kg/m <sup>2</sup>	保護塗料①

VII	VIII
新強力エコフィットC (端部GCライン)	保護塗料②

### SLV-1B砂付



シール処理 (GCラインまたはOTシール) またはASパッチ

#### ■保護塗料別 塗布量

	保護塗料①	保護塗料②	保護塗料③
SPサーモコート	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)	0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り計)
SPファインカラー	0.15~0.3kg/m <sup>2</sup>	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>	0.4~0.6kg/m <sup>2</sup>
SPミッドカラー	0.2~0.3kg/m <sup>2</sup>	0.5~0.7kg/m <sup>2</sup>	0.5~0.7kg/m <sup>2</sup>
SPクリーンカラー		0.5~0.6kg/m <sup>2</sup>	

FRAT

断熱

FRAT

非断熱

保護

コンクリート

断熱

保護

コンクリート

非断熱

露出

断熱

露出

非断熱

高耐久

FRAT

断熱

高耐久

FRAT

非断熱

高耐久

保護

コンクリート

断熱

高耐久

保護

コンクリート

非断熱

狭隘部

複雑部位

架台廻り等

屋内仕様

駐車場仕様

立上り部

バリエー

ション

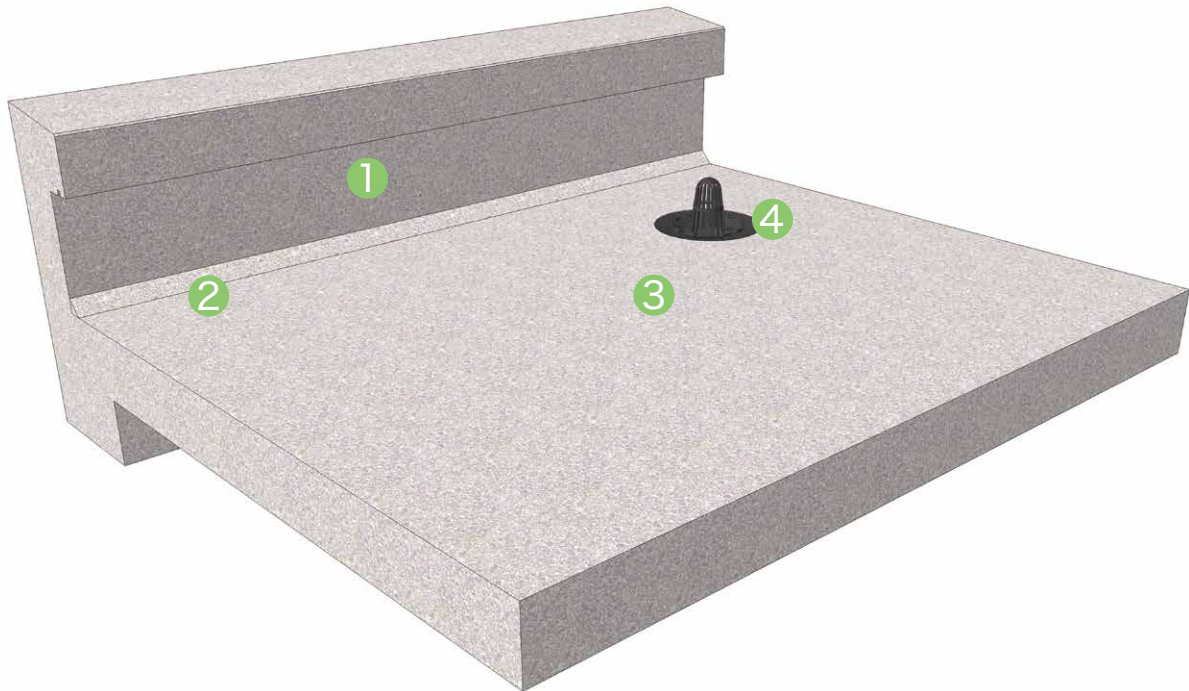
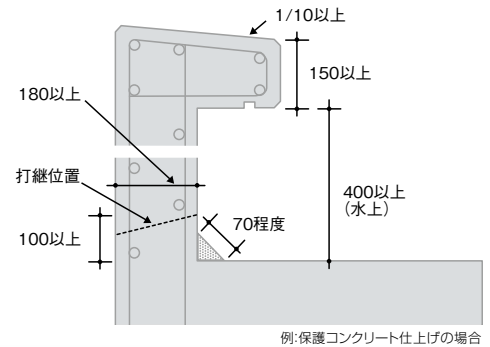
APEX高耐久仕様を採用する際には、別冊カタログ『APEX』記載の標準納まりをご参照ください。

## 下地ごしらえ

鉄筋コンクリートのスラブ 亀裂が比較的小さく動きにくい。

### ① 立上り

- スラブと同時打ちが原則である。やむを得ず打ち継ぐ場合は、防水保護仕上げ面より上(100mm以上)とし、打継ぎ面は外勾配とする。
- 立上がり幅180mm以上、アゴの見付厚は150mm以上とし、ダブル配筋とする。
- パラベットの仕上げは金属笠木を標準とする。  
(金属笠木を用いない場合、天端は1/10以上の水勾配をつける)
- パラベット天端は、コンクリート打設時に直仕上げとし、モルタルの塗り足しは行わないこと。



### ② 入隅

- ストライプ工法における保護コンクリート仕上げの場合は、ルーフィング類の貼付けを確実にを行うため70mm程度の面を取る。
- レイヤオール工法、BANKS工法、プライムアス工法の場合は直角とする。
- 各工法共、状況によっては直角、あるいは面を取る場合がある。

### ③ 平面部

- 下地の表面は凹凸無く平滑な面とする。
- 現場コンクリート下地の場合は金で上げてとする。
- ALCパネル・PCa板の場合には継手部の目地に段差がないこと。目地部に充填したモルタルの表面は平坦で浮きや剥離のないこと。
- 剥離、ふくれ防止のため、下地は十分に乾燥させるよう特に注意する(目安として打設後約4週間の乾燥期間を基準とする)。
- 防水下地に耐震スリットが入らないようにする。
- 貫通配管の立上りからの距離は500mm以上、配管相互の間隔は100mm以上とする。
- 勾配は仕上げ方法により異なる。(防水仕様P37～104を参照。)勾配は必ず躯体でとる。
- 保護コンクリートの表面でも速やかに排水できるようにする。



#### 4 ドレン、オーバーフロー管

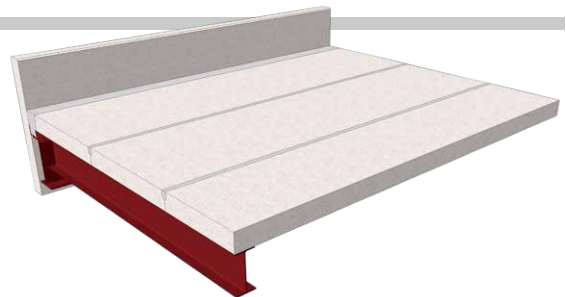
- ルーフドレンの排水分担面積は十分に余裕を持たせる。
- ドレンはJCW-301（日本鋳鉄ふた・排水器具工業会規格）の、「ろく屋根用たて形1型・横形1型」に適合するものを推奨する。
- ドレンは打込みタイプとし、防水層の厚みを考慮して必ず周囲より低めに取付ける。  
（30～50mm程度）
- ドレンと立上りとの間隔は十分にとって（200mm程度）、防水施工がしやすいようにする。
- 設置数はSHASE-S206（給排水衛生基準）の「雨水排水管径の決定」を参考とする。
- 小面積であっても不慮の排水不良を想定して2個以上設置するか、もしくはオーバーフロー管の設置が望ましい。
- オーバーフロー管は防水層の貼りかけ代のある専用部材とする。

推奨ドレン ー第一機材(株)製ー  
防水貼り掛け代幅（ドレンつば）100mm品



### ALCパネル

- 目地に段差が生じないよう堅固に取り付ける。
- 吸水しやすく、十分な乾燥が期待できないので注意を要する。
- 目地部に充填したモルタルの表面は平坦で浮きや剥離のないこと。
- 梁上の短辺ジョイント部には、種々の要因によるムーブメントが想定されるため、必要に応じて絶縁処理や増貼りを行う。  
（ALCの線膨張係数は $7 \times 10^{-6} / ^\circ\text{C}$ ）

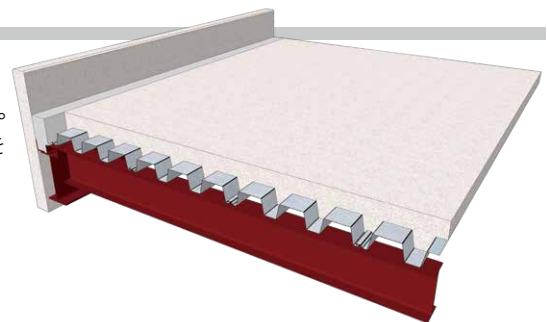


### PCa板

- 目地に段差が生じないよう堅固に取り付ける。
- 目地部に充填したモルタルの表面は平坦で浮きや剥離のないこと。
- 板相互の突付のジョイント部にムーブメントが想定されるため、必要に応じて絶縁処理や増貼りを行う。  
（コンクリートの線膨張係数は $10 \times 10^{-6} / ^\circ\text{C}$ ）

### デッキプレートに普通コンクリート又は軽量コンクリート打設

- 梁やデッキプレートのジョイント部に亀裂や動きが集中する。
- スラブ下面が密閉された片面乾燥のため、各種防水下地の中では最も乾燥が遅い。
- 現場打ちコンクリートは表面にレタンスが発生し易く、防水層との接着阻害を引き起こす場合があるので注意を要する。



※納まり、CADはホームページ (<https://tajima.jp>) を参照ください。

# 材料一覧

種類	品名	規格	備考
ルーフィング・シート類	強力ストライプZ	1m×16m 厚さ：1.4mm(厚みには粘着層含まず)	通気絶縁用粘着層付改質アスファルトルーフィング
	強力ストライプZ(黒)	1m×16m 厚さ：1.4mm(厚みには粘着層含まず)	通気絶縁用粘着層付改質アスファルトルーフィング
	強力ギル	1m×16m 厚さ：1.4mm	中貼り用ストレッチルーフィング
	強力アドバン	1m×16m 厚さ：1.7mm	中貼り用ストレッチルーフィング
	強力ライズ	1m×16m 厚さ：1.7mm	中貼り用改質アスファルトルーフィング
	強力ライズF	1m×16m 厚さ：1.8mm	中貼り用フィルム仕上げ改質アスファルトルーフィング
	強力ガムフェース	1m×8m 厚さ：3.2mm	改質アスファルト砂付ルーフィング
	強力ガムフェースEX	1m×8m 厚さ：3.4mm	改質アスファルト砂付ルーフィング
	強力ガムフェースEX-V	1m×8m 厚さ：4.0mm	改質アスファルト砂付ルーフィング(BANKS工法立上り用)
	強力ガムフェースV	1m×8m 厚さ：3.4mm	改質アスファルト砂付ルーフィング(BANKS工法立上り用)
	強力ハイキャップ	1m×8m 厚さ：2.9mm	砂付ルーフィング
	強力フラットフェース	1m×8m 厚さ：2.3mm	繊維補強面材仕上げ改質アスファルトルーフィング
	強力バンクルーフ	1m×12m 厚さ：2.3mm(厚みには粘着層含まず)	BANKS工法用通気絶縁用改質アスファルトルーフィング
	強力バンクルーフV	1m×12m 厚さ：2.4mm	BANKS工法用改質アスファルトルーフィング
	強力バンクベスト	1m×16m 厚さ：2.0mm	BANKS工法用改質アスファルトルーフィング
	強力バンクベストII	1m×12m 厚さ：2.5mm	BANKS工法用改質アスファルトルーフィング
	強力バンクベストV	1m×8m 厚さ：2.5mm	BANKS工法用立上り改質アスファルトルーフィング
	強力アンダーFS	1m×16m 厚さ：1.0mm(厚みには粘着層含まず)	粘着層付通気絶縁用改質アスファルトルーフィング
	強力アンダーF	1m×16m 厚さ：1.5mm	粘着層付改質アスファルトルーフィング
	新強力エコフィットC	1m×8m 厚さ：2.9mm	冷工法用粘着層付改質アスファルト砂付ルーフィング
	強力アスポットB	1m×12m 厚さ：2.4mm	機械的固定工法用改質アスファルトルーフィング
	ダンパーシート	1m×32m 厚さ：0.8mm(厚みには粘着層含む)	部分接着型防湿シート
	フリースベスト	1m×8m 厚さ：2.3mm	防湿用ルーフィング
	フリースポット	1m×8m 厚さ：2.5mm	あなあきルーフィング
	ガムトップ25	1m×8m 厚さ：2.5mm	改質アスファルトルーフィング
	ガムトップ30	1m×8m 厚さ：3.0mm	改質アスファルトルーフィング
	Vベース1000	有効長さ 900mm/1枚 12枚/箱	コーナーキャント付立上り用防水材
	エンシンシート	0.45m×8m 厚さ：1.5mm	コーナー、ドレン廻り用粘着層付延伸性シート
	ガムクールベースE	1m×12m 厚さ：1.5mm	両面粘着型シート
	FV-50	0.5m×16m 厚さ：1.5mm	立上り用改質アスファルトルーフィング
	強力プライムルーフ	1m×16m 厚さ：1.7mm	改質アスファルトルーフィング
	レイヤベスト	1m×20m 厚さ：1.0mm(カット品：200mm×20m)	改質アスファルトシート
	レイヤキャップ	1m×8m 厚さ：3.0mm	砂付改質アスファルトシート
強力フラットA	1m×8m 厚さ：1.8mm	金属箔積層繊維面材仕上げ改質アスファルトルーフィング	
マットFCII	1,050mm×50m(カット品：200mm×50m)	立上り用補強布(表面：メッシュ、裏面：不織布)	
絶縁クロス1000	1m×100m 厚さ：0.15mm	ポリプロピレン絶縁用シート	
テロメッシュ2号	1m×33m 厚さ：0.6mm	アスファルト含浸網状シート	
Pシート	1,020mm×20m	立上りモルタル仕上げ用不織布シート	
ルートガードEX	1m×16m 厚さ：1.5mm	耐根フィルム仕上げ改質アスファルトルーフィング	
ルートガードD	1m×16m 厚さ：1.0mm	粘着層付耐根シート	
防水工事用アスファルト塗膜防水材	アスタイトM	25kg/袋	防水工事用アスファルト(JIS K2207-3種)
	クリンタイトJ	10kg/袋	防水工事用改質アスファルト(JIS K2207-3種)
	プライムタイト	10kg/袋	防水工事用改質アスファルト
	オールコート	20kgセット(共通A剤：5kg/缶 B剤：15kg/缶)	常温反応型改質アスファルト塗膜材(平面部用)
	オールコート立上り用	20kgセット(共通A剤：5kg/缶 立上り用B剤：15kg/缶)	常温反応型改質アスファルト塗膜材(立上り部用)

※各材料の寸法等は、実際の製品と若干異なる場合があります。  
 ※アスファルトルーフィング・シート類につきましては、納品時に一定の割合で  
 1ヵ所切断している製品(2ピース品)が混在しておりますので、ご了承ください。

種類	品名	規格	備考	
副資材	水系硬化剤(標準・速硬化・夏用)	各0.3kg/缶×4缶/箱	レイヤコート水性硬化剤	
	アスレイヤ減粘剤	6kg/缶	オールコート用減粘剤	
	アスレイヤ硬化促進剤	6kg/缶	オールコート用硬化促進剤	
	RBキャント 1500	1,500mm×150mm 厚さ:20mm 34本/箱	押えコンクリート仕上げ用防水層保護コーナー部材	
	ギルキャント	長さ=910mm 50本/箱	入隅部用コーナー部材	
	強力ガムシール	330cc紙カートリッジ 20本/箱 9kg/缶 20kg/缶	改質アスファルト系シーリング材	
	GCライン	330cc紙カートリッジ/850ccジャンボカート 各10本/箱	変成シリコン系シーリング材	
	OTシール	320ccカートリッジ 20本/梱包	ウレタン系シーリング材(速乾性1液)	
	ガムホット	265g/本 20本/箱	ホットメルトタイプシール材	
	バリテープC	100mm×20m	増貼り片面粘着テープ	
	バリテープH	100mm×10m	増貼り片面粘着テープ	
	メルトテープR	150mm×25m	砂面処理シール材	
	ASパッチ	200mm×16m	改質アスファルト系増貼り片面粘着テープ	
	ルートガードテープ	100mm×50m、200mm×50m	耐根用増貼りテープ	
	下地処理材・接着剤	OT洗浄剤	15kg/缶	弱溶剤系洗浄剤(レイヤオール工法)
		アスキング	1kg/缶	防水工事用アスファルト専用マスキング剤
ASディスク		直径:60mm 100枚/箱	機械的固定工法用亜鉛メッキ鋼板製ディスク	
UPアンカー-35/50/60/75		アンカー長さ:35,50,60,75mm 100本セット/箱	機械的固定工法用アンカー	
FGボードE		303mm×1,494mm 厚さ:15mm	中空押出成型セメント板	
水性プライマーAS		17kg/缶	ゴムアス水性プライマー	
水性プライマーC		18kg/缶	アスレイヤ水性用プライマー	
水性プライマーMS		18kg/缶	アクリル系水性プライマー	
アスファルトプライマー		15.5kg/缶	溶剤系アスファルトプライマー	
アスファルトプライマーSS		16kg/缶	速乾タイプ溶剤系アスファルトプライマー	
水性プライマーL		18kg/缶	アクリル系水性プライマー	
OTプライマーA		16kg/缶	ウレタン系プライマー	
速硬化OTプライマーMブルー		8kg/缶	速乾性伸介プライマー	
プライマーCR		3kg/缶	金属部用溶剤系プライマー(アスレイヤ水性用)	
VTプライマー		6kgセット(主剤:2kg/缶 硬化剤:4kg/缶)	アクリルウレタン系プライマー	
プライマーBP		0.45kg/缶	金属部用ウレタン系プライマー(オールコート用)	
リベース		20kg/缶	アスファルト系下地活性化材	
クールベース		混和液:8kg/缶 パウダー:16kg/袋	水性ゴムアスファルト系下地調整材	
リグレー・ネオ		18kg/缶	ポリマーセメントモルタル用SBR系水性混和液	
リグレー・ネオパウダー		厚塗り用/薄塗り用 各20kg/袋	ポリマーセメントモルタル用 粗粉体/細粉体	
リグレーエポ		28kgセット (主剤:4kg/缶 硬化剤:4kg/缶 パウダー:20kg/袋)	速硬化型水性エポキシ系樹脂モルタル	
アスブランド		アスブランド:9kg/缶 グランドパウダー:12kg/袋	アスファルト系防水用仮防水材	
バリボードPS		1m×0.9m 厚さ:4mm	乾式下地処理用アスファルト成型板	
クールボンド		16kg/缶	ギルフォーム用水性接着剤	
セメントMS		1.3kgカートリッジ:12本/箱(ノズル2個入り)	ギルフォーム貼付用変成シリコン接着剤	
RBセメント		20kg/缶	RBボードおよびスタイロフォームRB-GK-II用接着剤	
ACボンド		18kg/缶	水性アクリル系接着剤	
脱気筒		ベーパス	高さ:350・500・700・1,000mm 各5枚/箱	ふくれ防止用通気材 立上り部用
		ステンレスベーパス	300mm×300mm×H205mm	ステンレス製ふくれ防止用通気材平面部用
		ステンレスベーパスW	300mm×300mm×H205mm アンダーベーパス200mm×200mm×H205mm	2重通気タイプ・ステンレスベーパス

# 材料一覧

※各材料の寸法等は、実際の製品と若干異なる場合があります。

種類	品名	規格	備考	
断熱材	ギルフォームS	605mm×910mm 厚さ：25,30,35,40,50,60,70,75mm	耐熱型硬質ウレタン系フォーム(70mm、75mmは受注生産品)	
	ギルフォームW	900mm×1,200mm 厚さ：25,30,35,40,50,60,70,75mm	耐熱型硬質ウレタン系フォーム(受注生産品)	
	テーパーフォーム	長さ：910mm	面取り済み断熱材	
	RBボード	910mm×910mm 厚さ：25,30,35,40,50,60mm	押出法ポリスチレンフォーム	
	スタイロフォームRB-GK-II	910mm×910mm 厚さ：25,30,35,40,50,60mm	押出法ポリスチレンフォーム	
保護塗料	SPファインカラー	18kg/缶 4色	高反射水性アクリル保護塗料	
	SPミッドカラー	18kg/缶 4色	高反射・低明度型水性アクリル保護塗料	
	SPクリーンカラー	18kg/缶 3色	高反射・高強度型水性アクリル保護塗料	
	SPマルチカラー 31kgセット	31kgセット(下塗り用:18kg/缶 上塗り用:13kg/缶 3色)	水性アクリル保護塗料	
	SPサーモコート/SPスーパーサーモコート	各18kg/缶(SPサーモ 3色、SPスーパーサーモ 1色)	水性遮熱・防火塗材	
	SPプロテクションコート	18kg/缶 特注色対応専用	防火 水性アクリル系保護塗料	
	SPベース	8kg/缶	アクリル系水性保護塗料	
	SPトナー	1kg(600ml)/缶(計量カップ付)	保護塗料工程管理用着色剤	
	SPシルバー	15.5kg/缶 1色	溶剤系シルバー保護塗料	
	SPコートone	18kg/缶 1色	弱溶剤系高反射保護塗料	
	仕上げ材	バリキャップ/バリキャップP	0.5m×1.0m 厚さ：6mm 5.1kg/枚 色：自然色・ライトグレー・新緑・赤茶	バリキャップは砂付成型板タイプ軽歩行用屋上仕上材 バリキャップPは裏面フィルム仕上げ
		ガムロンタイル	300mm×300mm 厚さ：8mm(1.2kg/枚) 18枚/箱(受注生産品)	粘着層付歩行用磁器タイル保護仕上げパネル
		ステップスクエア500H	500mm×500mm 厚さ：7.5mm(3kg/枚) 6枚/箱	天然砂粒成型板タイプ軽歩行用化粧仕上材
ステップエッジ		50mm×1,000mm 10本/箱	ステンレス製見切材	
VTテープ50		50mm×15m 3巻/箱	ステップエッジ固定用両面テープ	
RBタイル		450mm×450mm 層厚：65mm(断熱材厚さ：50mm) 8kg/枚	断熱複合タイル	
ウィンドバー(低層用)		60mm×30mm×2,730mm	RBタイル用端部見切材	
ウィンドブロック(中層用)		63mm×170mm×600mm	RBタイル用端部見切材	
サンドイッチ金具		上下金具+ビス1個/セット	RBタイル相互連結用金具	
エイブロックBF/BJ		600mm×600mm 厚さ：25mm 20kg/枚(受注生産品)	合成樹脂ネット補強セメント系成型パネル	
縁石ブロック		120mm×600mm 厚さ：60mm	エイブロック用端部見切材	
連結用プラグビス(BJ用)		プラグ+ビス50セット/袋 色：グレー	エイブロックBJ連結用ビス	
エイマット		1m×1m 厚さ：7mm 35枚/袋	エイブロック敷設用クッション材	
水切り金物		ライナーコーピングs	長さ：4,000mm	アルミ製押出成型型笠木
		ライナーキープs	長さ：3,000mm	アルミ製押出成型型笠木
	フラッシュトップ60	長さ：2,000mm	アルミ製立上り部防水雨仕舞材	
	フラッシュエッジ70A/110A	長さ：2,000mm	アルミ製軒先部防水雨仕舞材	
	フラッシュライン	長さ：2,000mm	アルミ製立上り部防水雨仕舞材	
	モルタルハンガー	長さ：2,000mm 10本/束	ラス網引掛用フック付ステンレス製アングル	
改修用ドレン	リードレンCたて	1個/箱	改修用たて型銅製ドレン(専用アンカー付属)	
	リードレンC横	1個/箱	改修用横引銅製ドレン(専用アンカー付属)	
	トルネードドレンたて80/90	筒外径：80、88mm 1個/箱	改修用排水量改善タテ型ドレン (キャップ、専用ナット、シリコーンゴム付)	
	ドレンキャップ190	1個/箱	たて型用キャップ(大) 色：黒	
	ドレンキャップたてAS	5個/箱	たて型用キャップ(小) 色：黒、ライトグレー	
	ドレンキャップ横引用C200	1個/箱	横引用キャップ 色：黒	
	ドレンキャップ横引用AS	1個/箱	横引用キャップ 色：ライトグレー	
	横引用ドレンキャップDX	1個/箱	自重据置型キャップ	



# 材料・工具一覧

種類	品名	規格	備考
改修用ドレン	リードレンZたて	1個/箱	改修用たて型銅製ドレン(引掛用丸棒付)
	リードレンZ横	1個/箱	改修用横引銅製ドレン(引掛用丸棒付)
	リードレンキャップZたて	1個/箱	フック付たて型用キャップ 色:黒
	リードレンキャップZ横	1個/箱	フック付横引用キャップ 色:黒
工具	ACS (アスファルトコンテナシステム)	—	電気式アスファルト溶融釜
	ミニACS	—	電気式アスファルト溶融釜
	クリンケトル300L	—	低煙低臭溶融釜
	バンクスローラー平場用/平場用Ⅱ	—	BANKS工法用ルーフ押し器
	バンクスローラー立上り用	—	BANKS工法用立上り部ルーフ押し器
	灯油バーナー	バーナー、灯油タンク 各1個/セット	BANKS工法用バーナー
	立上り用灯油バーナー	バーナーのみ	BANKS工法用バーナー
	タチバーナー	バーナー本体、ホース (3m)	LPガスボンベ対応小型バーナー
	釜番君	—	アスファルト溶融用ブザー警報器
	ミニ釜君	外釜 高さ:390mm 直径:390mm	小型軽量溶融釜
	オイルタンク40	高さ:375mm、直径:420mm	床置き圧送式燃料タンク
	ガムホットサーバー	—	ガムホット溶融・保温用ポット
	アットメーターAS18L/AS半缶	各本体:各1個、固定用グリップ:各2個	一斗缶・半缶専用温度計
	ルーフ押し器H	幅:1,150mm 8kg	熱工法用ルーフィング押し器
	ルーフ押し器C	幅:1,275mm 8.5kg	冷工法用ルーフィング押し器
	プレッサーローラーT400	ローラー幅:400mm	ルーフィング転圧用ローラー
	転圧ローラー 230L(大型)	ローラー幅:230mm 直径:120mm 重量:10kg	冷工法ルーフィング転圧用ローラー
	転圧ローラー 230M(中型)	ローラー幅:230mm 直径:65mm 重量:4kg	冷工法ルーフィング転圧用ローラー
	平板転圧ローラー 平板転圧ローラーSi	ローラー幅:145mm 各1個	樹脂製小型ローラー
	ステッチャー	5本/箱	出入隅部等転圧用ローラー
	ルーフィングカッターDXⅢ	長さ:165mm 1本	粘着層付シート剥離紙カット用
	エレメントガン	ホルダー (3種)	電動式コーキングガン
	プライムレーキ	1個	プライムタイト塗布用レーキ
	プライムバケ	1個	プライムタイト塗布用刷毛
	ゴムクシバケC-S/C-L	1個/箱	塗膜材塗布用刷毛
	ゴムクシレーキC	300mm 1個	オールコート平面部塗布用レーキ
	コーナーブレード	1個/箱	プライムアス工法用入隅部施工具
	ベタつき防止カバー	1足/袋	シリコン製靴カバー
ドレンゲージDX	1個/箱	既存ドレン内径採寸ゲージ	

## 各種断熱材 厚さ別梱包数 (単位:枚)

厚さ(mm)	25	30	35	40	50	60	70	75	
RBボード	20	15	15	10	10	8	—	—	
スタイロフォームRB-GK-II									
ギルフォーム	S	16	14	12	10	8	7	6	5
	W	10	8	7	6	5	4	3	3

## 使用上の注意と定期的なメンテナンス

防水層が長期にわたり防水性能や意匠性を発揮するためには、定期的な点検とメンテナンスを実施することが必要不可欠です。

### 使用上の注意

#### FRAT、砂付露出 仕上げ

- ・通常時における防水層上の歩行及び使用は厳禁です。
- ・維持補修の目的で防水層上を歩行する際には、防水層を損傷する可能性の低い履物(ゴム底の靴などの柔らかい履物)を使用してください。
- ・防水層の表面が雨や雪でぬれていたり、落葉・苔・砂・埃などが堆積していると防水層上は滑りやすくなりますので、歩行の際には転倒にご注意ください。
- ・防水層上に溶剤・油・薬品類をこぼさないよう、注意してください。万が一、こぼれてしまった際には専門工事店にご相談ください。
- ・防水層に傷をつけたり、防水層上でものを落としたり、引きずったりすることは避けてください。
- ・雪下ろしには、金属製のスコップなどの防水層を損傷させやすい道具を使用しないでください。
- ・防水層の上に、重量物や振動物を載せないでください。やむを得ない場合には、バリキャップや防振ゴム等、防水層の養生となるもので防水層本体を保護してください。
- ・たばこの火の投げ捨てや防水層の上で火気の使用は厳禁です。
- ・防水層上に直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。

#### 保護コンクリート、アスコン舗装 仕上げ

- ・火気の使用、直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。
- ・植物の生育が確認された場合には、専門工事店にご相談ください。

#### ステップスクエア 仕上げ

- ・ステップスクエア上での運動はお控えください。歩行の際には、柔らかいゴム底靴などの履き物をご利用ください。
- ・表面が雨や雪でぬれている場合、歩行時の転倒にご注意ください。
- ・火気の使用、直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。
- ・植物の生育が確認された場合には、専門工事店にご相談ください。
- ・断熱工法の場合は、原則として歩行利用はできません。

#### バリキャップ 仕上げ

- ・バリキャップ上での運動はお控えください。歩行の際には、柔らかいゴム底靴などの履き物をご利用ください。
- ・表面が雨や雪でぬれている場合、歩行時の転倒にご注意ください。
- ・バリキャップのふくれなどで利用上支障が生じている際には、専門業者にご相談ください。
- ・火気の使用、直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。
- ・植物の生育が確認された場合には、専門工事店にご相談ください。
- ・断熱工法の場合は、原則として歩行利用はできません。

#### エイブロック 仕上げ

- ・エイブロック上での運動はお控えください。
- ・表面が雨や雪でぬれていると滑りやすくなりますので、歩行の際には転倒にご注意ください。
- ・表面が白くなることがありますが、強度には影響ありません。
- ・火気の使用、直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。
- ・植物の生育が確認された場合には、専門工事店にご相談ください。
- ・コンクリート製品ですので地域や気象条件により凍害や白華現象を生じる場合がありますのでご了承ください。また、凍害や白華現象の発生抑制のためできる限り排水を良くし、水たまりを作らないようにしてください。

#### ガムロンタイル 仕上げ

- ・下地不陸が表面に影響する場合があります。(特にアスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため事前に相談ください。)
- ・下地不陸により、防水層からガムロンタイルに部分的な浮きが生じることがあります。ご了承ください。
- ・局所的に横方向の力を加えると目地が広がる場合があります。
- ・鉄製のテーブルや椅子を使用するとタイルが損傷したり、表面が傷つくことがあります。
- ・ガムロンタイルの目地はモルタル等をつめない設計です。ゴミや埃がまった時は、掃除機、デッキブラシ等で適宜清掃してください。

#### 露出仕上げにおいては

- 露出仕上げにおいては下記のような現象が見られる事がありますが、防水性能に支障はありません。
- ・ルーフィングのジョイント部からはみ出したアスファルトに生ずるひび割れ
- ・下地の含有水分による防水層のふくれや、砂付ルーフィングの砂粒の隙間に入り込んだ湿気による表層のふくれ
- ・雨水が滞留しやすい箇所に粉塵、泥、花粉、黄砂等が堆積し、乾燥収縮する事で生ずる表層クラック
- ・砂付ルーフィングに付着している余剰砂の脱落
- ・砂に含有される鉄分による錆

※保護塗料は経年によりひび割れや減耗を生じます。これらの現象は防水性能に支障を及ぼすものではありませんが、保護塗料は定期的な塗り替えをご推奨します。

※端末シールは経年によりひび割れや減耗を生じます。納まりが適切であれば、これらの現象は防水性能に直ちに支障を及ぼすものではありませんが、端末シールは定期的な打ち替えをご推奨します。

## 定期的なメンテナンスのお願い

### FRAT、砂付露出 仕上げ

- ・防水層の表面状況の点検・・・1年に1回  
防水層の亀裂・破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況、大きなふくれの発生の有無、設備基礎廻りの劣化状況
- ・防水廻りの金物の点検・・・1年に1回  
立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリングの劣化状況、水切金物・笠木の設置状況
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃・・・1年に2回  
ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況
- ・保護塗料の塗り替え・・・塗料により塗り替え時期が異なるのでご相談ください。

### バリキャップ 仕上げ

- ・バリキャップ表面状況の点検・・・1年に1回  
バリキャップのふくれ・砂落ちの発生状況の点検
- ・立上り防水層の表面状況の点検・・・1年に1回  
防水層の亀裂・破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況、大きなふくれの発生状況、設備基礎廻りの劣化状況
- ・防水廻りの金物の点検・・・1年に1回  
立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリングの劣化状況、水切金物・笠木の設置状況
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃・・・1年に2回  
ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況

### 保護コンクリート 仕上げ

- ・植物の発生状況の点検、清掃・・・1年に1回  
伸縮目地部・ドレン廻りの植物の発生状況、伸縮目地部・ドレン廻りに堆積している土砂の除去
- ・防水廻りの金物の点検・・・1年に1回  
水切金物・笠木の設置状況
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃・・・1年に2回  
ゴミの清掃

### エイブロック、ガムロンタイル 仕上げ

- ・エイブロック表面状況の点検・・・1年に2回  
エイブロックの割れの発生状況の点検
- ・立上り防水層の表面状況の点検・・・1年に1回  
防水層の亀裂・破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況、大きなふくれの発生状況、設備基礎廻りの劣化状況
- ・防水廻りの金物の点検・・・1年に1回  
立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリングの劣化状況、水切金物・笠木の設置状況
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃・・・1年に2回  
ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況

### ステップスクエア 仕上げ

- ・クリアトップの塗り替え・・・5年に1回程度  
ステップバインダーH:アジャストU=2:1で希釈。塗布量:0.3kg/m<sup>2</sup>
- ・ステップスクエア表面状況の点検・・・1年に1回  
ステップスクエアの割れの発生状況の点検
- ・立上り防水層の表面状況の点検・・・1年に1回  
防水層の亀裂・破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況、大きなふくれの発生状況、設備基礎廻りの劣化状況
- ・防水廻りの金物の点検・・・1年に1回  
立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリングの劣化状況、水切金物・笠木の設置状況
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃・・・1年に2回  
ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況

防水層の点検・補修および仕上げ塗装の塗り替えは専門技術が必要です。弊社または専門工事に依頼してください。(有償)



## 東西アスファルト事業協同組合

<https://www.tozai-as.or.jp>

## 田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

東京支店	〒101-8579	千代田区外神田4-14-1	TEL 03-6837-8888
大阪支店	〒550-0003	大阪市西区京町堀1-10-5	TEL 06-6443-0431
札幌営業所	〒060-0042	札幌市中央区大通西6-2-6	TEL 011-221-4014
仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央1-6-35	TEL 022-261-3628
北関東営業所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-49-8	TEL 048-641-5590
千葉営業所	〒260-0032	千葉市中央区登戸1-26-1	TEL 043-244-3711
横浜営業所	〒231-0012	横浜市中区相生町6-113	TEL 045-651-5245
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町1-12-20	TEL 042-503-9111
金沢営業所	〒920-0025	金沢市駅西本町1-14-29	TEL 076-233-1030
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄1-9-16	TEL 052-220-0933
神戸営業所	〒650-0023	神戸市中央区栄町通6-1-17	TEL 078-330-6866
広島営業所	〒730-0029	広島市中区三川町2-10	TEL 082-545-7866
福岡営業所	〒810-0041	福岡市中央区大名2-4-35	TEL 092-724-8111

### カタログ掲載上のおことわり

- ・印刷の色味は現物と異なる場合があります。
- ・各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。
- ・各仕様ページの工程図は、工程を分かりやすく示すことを目的としたイメージ図です。下地や材料の形状・寸法・色は実際と異なります。